



事業名：シンガポールにおける日本式
福祉用具レンタルモデル推進事業
報告書
令和4年3月

コンソーシアム名	福祉用具レンタルモデル推進コンソーシアム
代表団体	フランスベッド株式会社
参加団体	株式会社明成商会

目次

Contents		Page
本補助事業活動のアウトライン		03
I.	事業構想・計画 概要	04
II.	当事業実施にあたり期待される効果	12
III.	本年度補助事業活動計画	15
IV.	本年度補助事業活動報告	23
V.	本補助事業活動の考察	33
VI.	今後の展望（本補助事業後の活動計画）	41
VII.	調査結果詳細	45
VIII.	Appendix その他附録資料	55
二次利用未承諾リスト		94

本補助事業活動のアウトライン

- 事業名：シンガポールにおける日本式福祉用具レンタルモデル推進事業
- コンソーシアム名：福祉用具レンタルモデル推進コンソーシアム
- 代表団体：フランスベッド株式会社
- 参加団体：株式会社明成商会
- 協力団体：Ageing Asia Allilance、TSA Logistic LLP
- 事業概要：フランスベッドが所有する介護ベッド等を貸し出す「越境レンタル卸」のスキームを構築し、レンタル事業をシンガポールに紹介・試行することで、福祉用具レンタルの認知・普及を目指す。リテールのレンタルサービスの運営は明成商会シンガポールが行い、Ageing Asiaが相談窓口、宣伝活動、TSA Logisticが洗浄・消毒・メンテナンス作業を行い、そのノウハウは、フランスベッドが提供する。

I.

事業構想・計画 概要

全体要旨

- フランスベッドを中心とするコンソーシアムはシンガポールにおける福祉用具レンタルサービスの展開を図るべく、レンタル卸を活用した福祉用具レンタルのビジネスモデルの検証ならびに市場性の調査を行う。本補助事業を通じ、下記について検証する。
- ビジネス環境の調査
 - 現地制度や慣行など、ビジネス環境の確認を行う。福祉用具レンタルサービスに対する高齢者や家族の抵抗感の程度について確認し、市場関係者や利用者（高齢者・家族）のニーズの定量的なデータの取得をする。
 - レンタルサービスモデルに対する政府機関の認知と高齢者政策への取込、支援・助成の可能性の確認を行う。
- 現地のニーズの特定
 - レンタル事業セミナーを開催し、分割可能な介護ベッド等を紹介しながら、現地の福祉機器に対するニーズを検証する（to B）。
- 現地パートナー候補の探索
 - 現地展示会に出展し、レンタル事業のプロモーション活動を行い、現地レンタル事業者となる資本力のある現地企業候補を探す（to B）。
- レンタル卸スキームにおけるトライアル実証
 - レンタル商材の日本からの輸出及びレンタル事業実施者にあたる2業者へのweb研修を行う。レンタル卸スキームにおけるレンタルサービスの提供を試験的に行い、レンタル事業の運営上の課題の抽出を行う。
- ビジネスのフィージビリティ検証
 - 事業開始時のレンタルモデルの価格設定と設備投資額（レンタル商材、消毒機器など）の算定・検証を行う。

事業背景、対象国の課題・ニーズ

- シンガポールでは急速な高齢化とともに、少子化も進んでいる。シンガポールにおける老親介護は家族が担い手の中心と思われるが、子供の数が減少することで在宅介護での負担は増大していくと考えられる。
- このような中、介護負担の軽減に繋がる電動介護ベッドといった高機能福祉用具に需要があると考えられるが、アッパーミドル層以下にとっては高価なため、在宅での利用が普及していない。
- また、政府運営の介護保険制度「ケアシールド・ライフ」が2020年より開始されたものの、現金給付のため消耗品や他のサービスに費消され、介護ベッドの購入までには至っていない。

事業目的

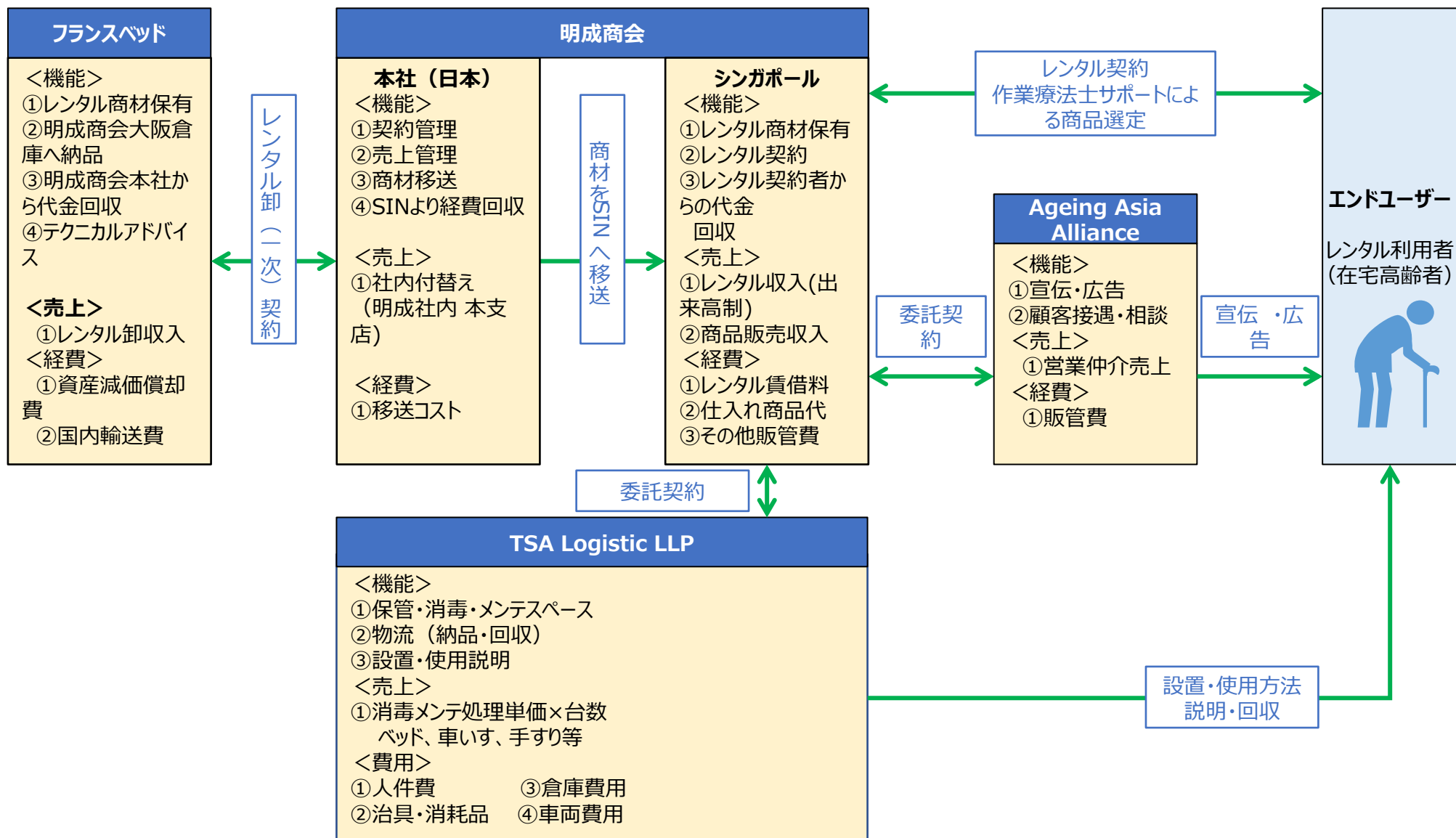
- 本事業の最終目標は、フランスベッドが蓄積してきたレンタルビジネスのノウハウを活かして、シンガポールに福祉用具レンタル事業を定着させることである。
- 一方で、レンタル事業は商品仕入や洗浄設備、倉庫等の初期投資がかさむ傍ら、投資回収に長期間を要するため、新規参入に対してはアセットライトな対応が必要である。そこで、まずは初期段階として、レンタル事業者が自社在庫を持たず、レンタル卸事業者から商材を賃借し、利用者にレンタルする「レンタル卸活用型」を推進する。このスキームの利用により、現地事業者の参入を促すと共に効率的な福祉用具レンタルの認知・普及を目指し、黎明期であるシンガポールの福祉用具レンタル市場発展への礎とする。
- レンタルモデル定着後は、規模の経済性を追求できる自社在庫型レンタル事業者の育成に努める。

事業スキーム・体制図（それぞれの役割）

- 本事業の実証調査においては、日本のフランスベッドが所有する介護ベッド等を貸し出す「越境レンタル卸」のスキームを構築する。
- 現時点までの活動を通じ、コンソーシアム内及び協力団体の役割は暫定的に下記の通りである。
 - **フランスベッド**
 - レンタルに最適な組立・分解可能な電動介護ベッドの供給（明成商会本社経由で輸出）や、消毒・メンテナンス等のサービスセンター運営ノウハウを提供する。
 - **明成商会シンガポール**
 - 現地でのオペレーション統括及びレンタル利用者との契約・代金回収を行う。
 - 利用者に対する商品選定支援として、明成商会（SIN）の作業療法士がアドバイスを行う。
 - **Ageing Asia（現地企業）**
 - 明成商会シンガポールの委託先として、主に利用者に対する相談窓口として、レンタルサービスの宣伝・相談運営を担当する。
 - **TSA Logistics**
 - 明成商会シンガポールの委託先として、消毒・メンテナンス・物流・保管業務を実施する。

事業スキーム・体制図（実証スキームイメージ）

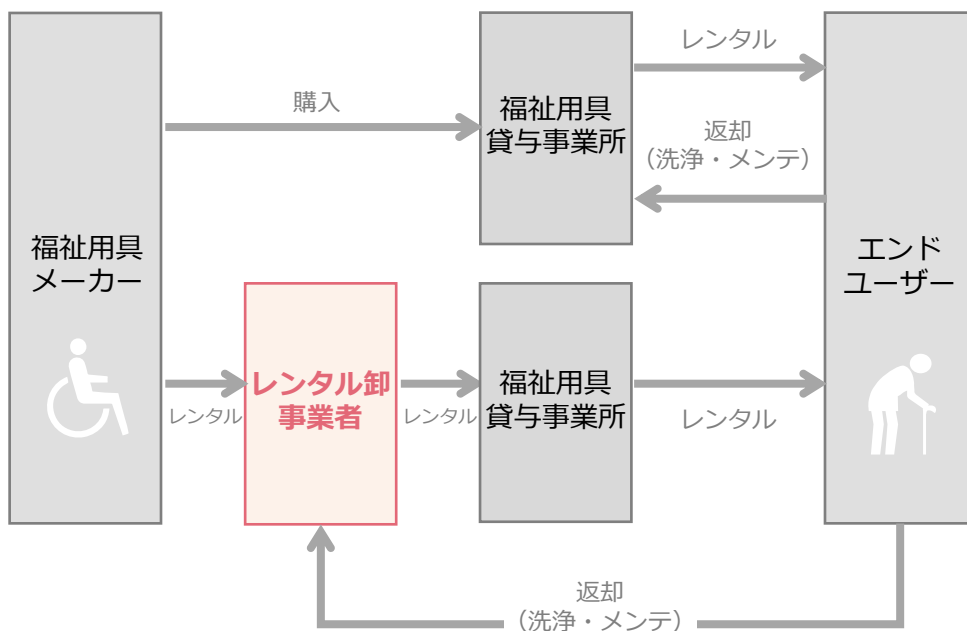
■ 以下のような「レンタル卸」スキームで実証調査を行った。



【参考】日本におけるレンタル卸の役割

- 日本におけるレンタル卸は、福祉用具貸与事業者に対して福祉用具のレンタルを行うことにより、福祉用具貸与事業者を介して利用者にレンタルを行っているが、本事業においては、明成商会がレンタル卸及び福祉用具貸与事業者の機能を担っている。また、洗浄等についてはTSA Logisticに委託を行っている。

日本における福祉用具レンタルの流れ



日本におけるレンタル卸の役割

- 福祉用具貸与事業所に対して、福祉用具をレンタルし、それらを介して、利用者にレンタルする
- その際、福祉用具貸与事業者は、所有権を持たないためレンタル卸事業者がメンテナンス・洗浄・消毒を実施する

事業スケジュール

- 当事業は2022年3月に福祉用具レンタルサービスの試行を終了し、本格的なレンタルサービスの準備を踏まえ、2022年6月より開始する。2025年には単年度黒字化を目指す。

2021年	2021年	2022年	2022年	2023年	2025年
8月～10月	11月	2月	6月	4月	4月
福祉用具レンタルサービスの試行の準備	福祉用具レンタルサービスの試行を開始	福祉用具レンタルサービスの事業採算性の検討	福祉用具レンタルサービス開始	福祉用具レンタルサービスの継続	福祉用具レンタルサービスの継続
● 現地パートナーとの合意形成 ● 商品価格、契約書、代金回収方法など検討	● 価格設定の妥当性を検証	● 価格の見直し、業務の見直し	● 当社製品を用いた福祉用具レンタルサービスを現地パートナーと開始	● 事業採算性・継続性の検証	● 単年度黒字化を目指す

II.

当事業実施にあたり
期待される効果

普及が見込まれる製品・サービス

本年度補助事業においては、シンガポールにおけるレンタルの仕組みの導入から高機能電動介護ベッド等の普及を目指す。将来的には、福祉用具レンタルの拡大とともに、日本設計の高機能電動介護ベッドや介護ロボット、センサーを多用した見守りシステム機器の普及を図ることを考えている。

●8分割ができる標準レンタルベッド



●寝たまま～立ち上がりまでボタン一つで操作できる高機能ベッド



●ベッドが自動的に寝返りを打たせる高機能ベッド



実施相手国の裨益

■ 経済的負担の軽減

- レンタル卸事業者にとっては、越境レンタル卸によりレンタル商材への初期投資負担を抑制できる。
- 福祉用具貸与事業者にとっては、現地レンタル卸によりレンタル商材・サービスセンター設備への投資負担を抑制できる。
- レンタル利用者にとっては、製品購入による全額負担と異なり、必要な期間に月額利用料でレンタルでき、身体状況の変化に応じて製品の借り換えもできるため、利用者の経済的負担が軽減される（日本での介護ベッド平均レンタル期間は約1年）。

■ 利便性の向上

- 必要期間経過後に不要となったレンタル品は随時返却できるため、購入した場合と比較して利用者の利便性が向上する。

■ 環境保全

- レンタル品は適切な消毒・メンテナンスを行う事で廃棄せずにリユースできるため、環境保全にも貢献できる。

■ 福祉用具レンタル市場の活性化

- シンガポールではレンタル事業者が現状極めて少なく、消毒・メンテナンスまで含めたビジネスモデルの標準化は進んでいないため、事業継続性の高いモデルを確立することで現地事業者の新規参入が期待できる。



本年度補助事業 活動計画

本年度補助事業期間の達成目標

- ① 制度環境調査や市場性調査を踏まえた、現地のビジネス環境の把握
- ② 現地高齢者産業に対するレンタルサービスモデルの認知拡大及びそれを通じた民間事業者の新規参入誘致
- ③ レンタルサービスモデルに対する政府機関の認知と高齢者政策への取込、支援・助成の可能性の確認
- ④ オペレーションモデルや事業性検証、パートナー候補先企業の探索等、事業の詳細設計に向けた検討

本年度補助事業の実施内容（1/5）

実施内容

（ア）現地調査

① 制度環境調査

- 目的：現地制度や慣行など、ビジネス環境の確認を行う
- 対象者：保健省（MOH）、経済開発庁（EDB）、人的資源省（MOM）等の政府機関
- 調査方法：ヒアリング
- 調査実施者：Ageing Asia Alliance（現地企業・委託）
- 調査項目：現地制度（許認可取得の必要性や要件）、介護保険制度「ケアシールド・ライフ」のサービス内容と利用状況、レンタルサービスについてのイメージ等を調査
- 活動期間：2021年8月～9月（2カ月間）
- 期待される効果：許認可取得の必要性や許認可の要件や介護保険制度の利用状況が確認されること

本年度補助事業の実施内容（2/5）

実施内容

（ア）現地調査

② 現地ニーズ・市場性調査

- 目的：福祉用具レンタルサービスに対する高齢者や家族の抵抗感の程度について確認し、市場 関係者や利用者(高齢者・家族)のニーズの定量的なデータの取得をする。なお、抵抗感については、フランスベッドがレンタルを開始した初期には、日本でも「レンタル品は他人が使った中古品であり、汚いのではないか、前の利用者がこのベッドで亡くなったのではないか、縁起が悪い」などの声があった。しっかりと洗浄・消毒していることをプロモーションし、抵抗感を減らすことが必要と考える。
- 対象者
 - ✓ （A）在宅介護を受ける高齢者との接点のある機関（医療機関、介護施設・デイケアサービスセンター、地域コミュニティセンター、福祉用具販売事業者） 20件程度
 - ✓ （B）上記対象者機関のエンドユーザー（高齢者・家族） 80件程度
- 調査方法：ヒアリング
- 調査実施者：Ageing Asia Alliance（現地企業）
- 調査項目：現地制度（許認可取得の必要性や要件）、介護保険制度「ケアシールド・ライフ」のサービス内容と利用状況、レンタルサービスについてのイメージ等をアンケートから数量的 データにまとめる。
- 活動期間：2021年9月～10月（2カ月間）
- 期待される効果：市場性や現場ニーズの把握

本年度補助事業の実施内容（3/5）

実施内容

（イ）レンタル事業の 啓蒙・プロモーション （to B）

- ① レンタル事業セミナーの開催（to B）
 - 目的：分割可能な介護ベッド、自動で寝返りを打たせることができる寝返り支援ベッド等を紹介しながら、現地の医療・介護従事者等に福祉用具の選定や効果的な在宅介護についてのセミナーを行い、日本の優れた介護用品や介護ノウハウを知ってもらうと同時に、機器に対するニーズを検証する。
 - 対象者：在宅介護を受ける高齢者との接点のある機関（医療機関、介護施設・デイケアサービスセンター、地域コミュニティーセンター、福祉用具販売事業者）1機関のスタッフ5～6名程度を想定。2回実施予定
 - 実施方法：WEB会議形式、1回2時間程度
 - 実施者：フランスベッド株式会社、明成商会シンガポール、Ageing Asia Alliance
 - 活動期間：2021年9月～10月（2カ月間）
 - 期待される効果：エンドユーザー（介護を受ける高齢者や家族）との接点のあるスタッフの商品やレンタル事業への理解の深化
- ② 展示会への出展（to B）
 - 目的：シンガポールで開催される展示会（Ageing Asia）に出展し、レンタル事業についてプロモーション活動を行う。現地レンタル事業者となる、資本金のある現地企業候補を探す。
 - 実施者：フランスベッド株式会社、明成商会シンガポール、Ageing Asia Alliance
 - 活動期間：2021年10月1～20日（オンライン展示会）、10月19～20日（リアル展示会）（予定）
 - 期待される効果：エンドユーザー（介護を受ける高齢者や家族）との接点のある企業や団体へのレンタル事業に関する周知

本年度補助事業の実施内容（4/5）

実施内容

（ウ）レンタルサービス（レンタル卸スキーム）の試行（実証調査）

① 実証調査の体制構築

- 目的：レンタル事業の実証に向け、必要となるレンタル商材（エスポア電動介護ベッド6台、寝返り支援ベッド2台、立ち上がり支援ベッド2台等）の日本からの輸出を行う。また、レンタル卸スキームにおけるトライアル実証を行うために、本実証調査におけるレンタル事業実施者の役割を果たすAgeing Asia Alliance（試行レンタル顧客管理）及びTSA Logistics（レンタル商材の搬送・据付・洗浄・消毒・メンテ・梱包）に対してWEB研修を行う。
- 実施者：フランスベッド株式会社、明成商会シンガポール

② トライアルの実施と検証

- 目的：レンタル事業開始までのサポートを行ってきた、これまでの中国・香港での経験を活かし、顧客との契約・レンタル料の設定を行い、レンタル卸スキームにおけるレンタルサービスの提供を試験的に行い、レンタル事業の運営上の課題の抽出を行う。
- 対象者：利用者（在宅高齢者・家族） 10～15名程度
- 実施者：Ageing Asia Alliance, TSA Logistics
- 実施方法：Ageing Asia Alliance及びTSA Logisticsが中心となり、レンタル卸スキームにおけるレンタルサービスのトライアルを行う。トライアルでは、最初の1ヶ月は無料とし、引き続きレンタルサービスの希望者に対しては2か月目から有料とし、その際には試行料金を徴収し、サービスの内容、運用方法、価格の適正等を検証する。（月額S\$150（約12,000円）～ S\$250（約20,000円）を想定）
- 期間：2021年10月～2022年1月(4カ月間)
- 検証方法：アンケートやインタビュー
- 期待される効果：事業開始に向けての課題の掌握とスムーズな事業展開の準備

本年度補助事業の実施内容（5/5）

実施内容

（工）現地政府への働きかけ

- 目的：レンタルサービスモデルに対する政府機関の認知と高齢者政策への取込、支援・助成の可能性の確認を行う
- 対象者：保健省（MOH）、経済開発省（EDB）、人的資源省（MOM）等の政府機関
- 調査実施者：フランスベッド株式会社、明成商会シンガポール、Ageing Asia Alliance
- 調査項目：レンタルサービスについてのイメージ調査やレンタルサービスの試行を行う旨を説明するとともに、実証調査終了後に活動報告を行い、政府機関に働きかけを行う。
- 活動期間：2021年8月～9月、2022年2月

（才）試行結果を踏まえた事業採算性の検証

- 目的：事業開始時のレンタルモデルの価格設定と設備投資額（レンタル商材、消毒機器等）の算定・検証
- 期間：2022年1月～2月(2カ月間)

本年度補助事業の活動スケジュール

実施内容			2021年				2022年	
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
現地調査（制度環境調査、現地ニーズ、市場調査）								
レンタル事業の啓蒙、プロモーション、セミナーの開催、展示会への出展								
福祉用具レンタルサービスの試行								
事業採算性の検証								
現地政府への働きかけ								
報告書作成								

IV.

本年度補助事業 活動報告

- ・ 活動報告
- ・ 活動成果

実証調査活動報告（1/5）

活動内容	実施状況	進捗状況や達成状況
(ア) 現地調査	100%	①制度環境調査 ● 公的な福祉用具のレンタル制度はない。2020年度に導入された介護福祉制度の「ケアシールドライフ」の現金給付にて、介護サービスやおむつなどの消耗品を購入することができることがわかった。また介護ベッドについては、病院退院時にAIC (Agency for Integrated Care) が発行する福祉用具リストから医師、作業療法士の選定により、利用者の所得に応じて助成金を受け、購入する制度があることがわかった ②現地ニーズ・市場性調査 WEBアンケートを通じてニーズ・市場性調査を行った。 ● コロナの影響により訪問活動などは実施できなかったことから、調査ターゲットに対しWEBアンケート・面談、展示会等での聞き取りを実施 ● WAF展示会（12/2開催）に出展し、介護ベッドなどの福祉用具を病院退院者に提供（応能負担）しているAIC（Agency for Integrated Care）のCEO Mr.Tan Kwang Cheakと面談し、ヒアリングを実施（レンタルへの興味を確認） ● コロナの影響により医療機関・施設への直接の訪問が不可能であったため、WEBでアンケートを実施した（9/27から2022年1月末まで） ※参考 <利用者向けアンケートURL> ● Assistive & Mobility Equipment Rental Services (End-Users) https://www.surveymonkey.com/r/9R5FHZ8 <医療機関・介護施設向けアンケートURL> ● Assistive and Mobility Equipment Rental Service (Organisation) https://www.surveymonkey.com/r/9RQ6LC7

実証調査活動報告 (2/5)

活動内容	実施状況	進捗状況や達成状況
(イ) レンタル事業の啓蒙・プロモーション (to B)	100%	①レンタル事業セミナーの開催 (To B) 展示会であるWAF2021(World Ageing Festival)にて、日本のレンタル事業の歴史と現状、レンタル商品及びレンタル事業についてWEBセミナーを実施した。WEBセミナーではアンケート調査の協力及びレンタルサービス試行の宣伝も同時に実施した。 ● 10/7 (木) : レンタル商品紹介をWEBセミナーで実施、87名参加 (高齢者、要介護者、初心者への介護従事者向け) ● 10/12 (火) : レンタルサービス紹介をWEBセミナーで実施、65名参加 (業界リーダー、介護事業者の上層部向け) ● 11/19 (金) : レンタル商品であるマルチポジションベッドのWEBプレゼンを実施。2021年度のInnovation of the year product として最優秀賞を受賞 ● 12/3 (金) : 日本のレンタル事業の歴史についてWEBセミナーで実施 50名参加 (業界リーダー、介護事業者の上層部、医療従事者、一般等向け) ②展示会への出展 (To B) ● 10/2 (土) : 国際老人の日を控え、地場の非営利団体であるTsao Foundation 主催のイベントがコロナの影響でリアル展示会からWEB形式の展示会に変更となった。そこでWEBを介し、老人向け自立介護製品の紹介を行った ● 10/19, 20に開催予定であったWAF2021のリアル展示会は、コロナの影響で延期となり、12/2, 3にレンタル商材を展示した。なお、WAF2021の展示会用に制作したレンタルサービス等の紹介パネルについては12月の展示会にて使用 ③医療機関とのWEB面談 ● コロナ禍の行動制限により、当初想定していた事業説明やニーズの聞き取り調査が実施できなかったため、10月に医療機関等とのWEB面談を実施した ➢ 10/21 : Salvation Army Peacehaven Nursing Home ➢ 10/28 : HomeInstead ➢ 10/29 : Presbyterian Community Care

実証調査活動報告（3/5）

活動内容	実施状況	進捗状況や達成状況
(ウ) レンタルサービス（レンタル卸スキーム）の試行（実証調査）	100%	● 販促パンフレット制作（完成） ● 契約書作成 ● レンタル価格、商品価格決定 ● レンタル商品組み立て研修の実施（9/30・リモートにて） ● メンテナンス研修の実施（メンテナンスビデオの作成・共有） ● 実証調査 ➢ トライアルレンタル候補者として3件の利用者を獲得し、補助事業期間中に実際のトライアルを1件実施 ➢ コロナ禍の影響により具体的に下記の事象が発生し、トライアル者の獲得には困難を極めた - ー 医療機関・介護福祉施設への訪問及び面談の禁止による詳細説明不足 - ー 利用者側がトライアルに関与する事業者からのコロナ感染リスクを不安視 ➢ 利用者の獲得については、2021/10/1から2021/12/3の期間で開催されたWAF (World Ageing Festival) のWEBセミナーでの告知・Facebookの告知等にて宣伝活動を行った結果、WEBセミナーを聴講したクリニックの医師より2件紹介があった。残り1件については、利用者のご家族が当社HPをご覧になり、直接六本木ショールームへと来店された

実証調査活動報告（4/5）

活動内容	実施状況	進捗状況や達成状況
（工）現地政府等への働きかけ	100%	● JETROシンガポール（久富所長）訪問 ➢ 本事業を説明 ➢ レンタル事業のマーケティングを含め、どのような協力ができるか検討いただけることとなった ● AICのCEOであるTan Kwang Cheak氏と12/2のWAF展示会にて面談 ➢ レンタルサービスに興味を持っていた ● 在シンガポール日本大使館（中西書記官）訪問（1/20） ➢ レンタル事業の説明と政府関係者の紹介依頼を行い、AICのSector and Partnership DivisionのAndy氏を紹介いただいた ● JETROシンガポール（久富所長・横井氏）とWEB面談（2/3） ➢ 事業説明、政府関係者の紹介等を依頼したところ、今秋、SBF (Singapore Business Federation) が日本ヘルスケア産業の視察のため来日する情報をいただいた ● AICのSector and Partnership Division のJovin Ng氏他と面談 ➢ 日本におけるレンタルサービスの起源等を紹介 ➢ 日本の介護保険制度にも興味を持たれた様子であり、AICの給付スキームに福祉用具レンタルサービスを採用することの提案を行った

Note: AIC (Agency for Integrated Care) とは、退院時に患者にどのような福祉用具をいくらで提供するかを定める機関
[\(https://www.aic.sg/\)](https://www.aic.sg/) 「VII.調査結果詳細－AIC (Agency for Integrated Care) について」を参照

実証調査活動報告（5/5）

活動内容	実施状況	進捗状況や達成状況
（オ）試行結果を踏まえた事業採算性の検証	100%	コロナ禍の影響にて、補助事業期間中のトライアルレンタルの試行は1件のみとなったことにより採算性の検証は困難であった。一方、調査により、フランスベッドの現行展開価格（\$190）とシンガポールのレンタル事業者の現行価格（下表参照）がほぼ同じレンジにあることが判明した。したがって、2022年4月以降も現行の価格にて続行すると共に引き続き採算性については検証を行う

■ 競合レンタル事業者におけるレンタルベッドの種類と提供価格

Hospital Bed Rental	Rehab Mart	Pharmex Healthcare	Easy Wheels
Model	3-Function Motorised Bed	2,3 & 5 Crank Electric Low Bed	3 Crank Electric Hospital Bed
Monthly Rental	\$180	\$200 - \$300	\$180
Weekly Rental	\$60	Not stated.	Not stated

出所：コンソーシアム作成

補助事業活動の成果

■ レンタル事業の啓蒙・プロモーション（to B）を通じたレンタルサービスの認知度の拡大

⇒コロナ禍により対面での営業活動や展示会の実施に関して制限がかけられる中、オンラインでの対応を実施した。

- 福祉用具レンタルについて、介護の当事者を対象としたwebセミナー及び、介護業界のマネジメント向けのwebセミナーを1件ずつ実施し、介護現場及びビジネスサイドのステイクホルダー候補先に対し働きかけを行うことで、レンタルサービスの認知度向上を図った。
- いずれのセミナーも60-80名程度の参加が見られ、商品選定の問い合わせや、事業性についての質疑が活発に行われた。

■ 現地パートナーとのビジネススキーム・役割の明確化及び技術移転に向けた教育の実施

- フランスベッド、TSA Logistic、明成商会シンガポール、Ageing Asiaの4社にて、これまでの活動を通じて業務分掌を明確化し、シンガポールにおけるレンタル事業の実施体制を構築した。
- 福祉用具レンタル事業においては、搬出入や物流、組立、メンテナンス・消毒洗浄等の業務の効率的運用が重要であり、現地パートナーに対し、ノウハウを伝授するWEB研修を実施した。

■ 福祉用具選定に関与するステイクホルダーの特定

- 日本では要介護者が退院後に在宅ケアに移行する際、介護保険制度を利用する場合は、福祉用具の選定に介護支援専門員（ケアマネジャー）及び福祉用具専門相談員が関与する。シンガポールにおいては、病院勤務の作業療法士に加え、介護ベッドなど福祉用具を提供しているAIC（Agency for Integrated Care）が福祉用具選定に関与していることがわかった。

補助事業活動の成果（現地政府への働きかけ）

- 現地事業者との関係構築やレンタルサービスの保険制度への採用等を目指し、現地政府機関との面談を実施している。既に政府関係者の紹介や各種情報提供を獲得する等の成果が出ており、今後も継続して面談の機会を持つ予定である。

面談先	面談日時	面談者	面談の目的	面談の成果・フィードバック等	今後の予定	最終的な目標
JETRO シンガポール	2021年 8月27日 ※1回目	久富所長 明成商会SIN片岡支店長	本補助事業活動の紹介	レンタル事業のマーケティングを含め、JETRO側として、どのような協力ができるか、検討いただくことになった	SBFの来日スケジュール支援をAgeing Asia・明成商会・フランスベッドが行う	レンタル事業に興味のある企業の紹介等
	2022年 2月3日 ※2回目	久富所長 明成商会SIN, フランスベッド	レンタル事業への理解と協力要請	SBF (Singapore Business Federation) が2022年秋にヘルスケア産業調査に来日する情報をいただいた		
AIC	2021年 12月2日 ※1回目	Mr.Tan Kwang Cheak	本補助事業活動の紹介	2回目以降の面談のアポイントメント	日本の介護保険制度の情報提供を行う	AICの持つ給付スキームに、レンタルモデル採用
	2022年 2月16日 ※2回目	Jovin Ng 明成商会 SIN, フランスベッド	レンタル事業への理解	レンタル事業と日本の介護保険制度について興味を持っていた		
日本大使館	2022年 1月20日	中西書記官 明成商会SIN, フランスベッド	- レンタル事業への理解 - 政府関係者の紹介依頼	AICのSector and Partnership DivisionのMr.Andyのご紹介	AICと2月16日に面談	政府関係者（AIC, 保健省等）の紹介

補助事業活動の成果（トライアル）

- 獲得したトライアル利用者3件のうち、2件はWAF (World Ageing Festival) のWEBセミナーを聴講したクリニック医師からの紹介であった。クリニック医師からの紹介に一定の成果が見られたため、今後はクリニックの医師に紹介料を支払う販促方法も選択肢の1つとして考慮していく。

【トライアル事例 1件目】

- 2021年11月23日より寝返り支援ベッドのトライアルレンタルを開始。1か月間の無料レンタル期間を経て有償レンタルへ移行、継続利用中（2022年2月28日現在）
- 当顧客は富裕層であり、以前家族に介護が費用となり介護ベッドが必要になった際に給付外とされたため、高額な介護ベッドを購入された様子。しかし、その後不要となった介護ベッドの処理に困り施設に寄付されたご経験から、今回は介護ベッドのレンタルサービスを希望された。

【トライアル事例 2件目】

- 在宅で看取りたいとのご家族の意向から、在宅に戻り介護ベッドのレンタルを希望されたが、その後利用予定者が再入院され急逝されたことからトライアルはキャンセルとなった。

【トライアル事例 3件目】

- 東京在住の日本人の家族が、シンガポール在住の障害を持つ家族にマルチポジションベッドを利用させたいとの理由から、当社HP経由で2022年1月27日に六本木ショールームに来店。シンガポールでのトライアルレンタルの件はご存じない様子であったが、購入前にレンタル利用ができるシステムを大変評価いただいた。レンタルサービスの利用有無については、今後決定される予定である。

本年度補助事業の活動スケジュール（実績・修正版）

実施内容			2021年				2022年	
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
現地調査（制度環境調査、現地ニーズ、市場調査）								
レンタル事業の啓蒙、プロモーション、セミナーの開催、展示会への出展								
福祉用具レンタルサービスの試行								
事業採算性の検証								
現地政府への働きかけ								
報告書作成								

V.

本補助事業活動の考察

補助事業活動を踏まえての考察や課題、その対応策（1/3）

■ レンタル事業の認知度の低さ

- 質の良い福祉用具及びそのレンタルサービスについて、現地ではまだ認知度が低い状況と思われる。そのため、レンタル事業者のみならず、政府を通じた広報や周知の可能性についても働きかけが必要ではないかと考えている。
- 事業者としては、医療機関から患者に対する退院での紹介も必要であると考え、医療機関に対する周知も引き続き図る方針である（介護ベッドについては、病院退院時にAIC (Agency for Integrated Care) が発行する福祉用具リストから医師・作業療法士の選定により、利用者の所得に応じて助成金を受け、購入する制度があることが判明したため）

■ 介護保険に代替される財源の確保

- 政府運営の介護保険制度「ケアシールド・ライフ」が2020年より開始されたものの、現金給付であり、かつ毎月の給付額が、S\$600（約5万円程度）のため消耗品（おむつ等）や他のサービス（介護サービス等）等の少額なものやサービスの購入・費消に使用される傾向があり、介護ベッドの購入余力は小さいと思料される。したがって、現時点では、自費で支払い可能なスキームを構築する必要がある。
- フランスベッドは日本において介護保険導入前よりレンタル事業を展開しているため、当時のマーケットでのノウハウの活用、また、中国現地法人で立ち上げたレンタルサービス会社の知見（例として、過大な保証料の設定を避けるなど）を参考にしながら、現地スキームを検討している。

補助事業活動を踏まえての考察や課題、その対応策（2/3）

■ 福祉用具レンタルの一般化

- 本補助事業活動において、低所得者（世帯所得S\$2,600（約21万円）以下／月）対象にAgency for Integrated Care（AIC）という団体が所得（支払い能力）に応じた費用負担で福祉用具（介護ベッド）を病院退院者に対して提供する事業が存在するとの情報を得た。
- 福祉用具ニーズは所得にかかわらず発生することから、所得の多寡にかかわらず、誰でも活用できるサービスの仕組みが必要と考えているため、福祉用具に対するニーズをどのような仕組みで顕在化させるかが課題である。
- 今後、AICへの面談を通じ、高齢者のニーズにマッチする仕組みを模索していく方針である。

■ 利用者向け決済方法の構築

- 本補助事業活動において、シンガポールでは自動引き落としというサービスが一般的でないことが判明した（公共料金を除く）。レンタル料金の回収システムについては、代金回収リスクを減らす方法の検討が必要だと判明した。今後、現地調査を通して、最適な方法を探す予定である。現時点ではOn-line手続きで徴収する方法（LINE Payに類似した仕組み）、又は前払いで徴収し、レンタル終了時に差額を支払う方法が良いのではないかと考えている。

補助事業活動を踏まえての考察や課題、その対応策（3/3）

- レンタルの認知度が上がれば、レンタル事業は受け入られると考察（レンタル試行サービスの結果より）
 - レンタルサービスの試行実績については、フランスベッドのWEBセミナーを聞いたドクターからの紹介により発生した。WEBセミナーは、10月から12月にかけて、高齢者・要介護者・初心者介護従事者向け（10/7開催：87名参加）、業界リーダー・介護事業者の上層部向け（10/12開催：65名参加）、業界リーダー・介護事業者の上層部・一般向け（12/3開催：50名参加）と3回実施した。
 - 1件目は、父親を介護した時は、高額所得者のため、給付は受けられず、自費で高額なベッドを購入したがすぐ亡くなり、その後ベッドは施設に寄付したという。よって今回の母親のときはレンタルを希望。
 - 2件目は、レンタルを希望され、納品日まで決まっていたが、再入院となり、残念ながら、そのまま病院にて死亡。コロナの影響で、病院への面談が規制されるなか、できればレンタル利用で自宅で看取りたかったとの声をいただいた。
 - 2件ともレンタルサービスを初めて知ること、試行を申し込まれたことから、**積極的な啓蒙活動を行うことで、レンタル事業は受け入られると考えている。**

後続の事業者に向けた示唆・アドバイス（成功ポイント・失敗ポイント等）

■ WEBによる活動とその工夫

- 本プロジェクトは、コロナの影響を受け、対面活動は抑制され、WEBを最大限に活かした活動を行った。今後コロナの影響が少なくなってもWEBとリアルによるハイブリッド調査は有効である。
- 医療機関や高齢者へのレンタル事業に関するアンケートやヒアリングなどもWEBで実施。啓蒙活動、プロモーション活動もWEBセミナーを開催。現地パートナーとのレンタル商品の組み立て研修もWEBで行った。
- WEB面談は、実際訪問し、面談するよりも時間・コスト等を削減でき効率的に面談できる利点があるものの、相手の細かな表情を読み取りづらく、相手の理解度を測ることが困難であった。また、組み立て研修も実際に目の前にあるベッドを現地パートナーと一緒に扱うことが最善の策だが、WEB研修の場合、作業環境の設定（準備したパーツ類の配置）や効率的な作業手順が伝わりにくいと感じた。①撮影する人、②実演をする人、③説明する人などの役割分担を行い、マニュアルに沿って伝える工夫が必要と感じた。

全体考察（1/3）

■ シンガポールにおける市場

- 高齢化率30%近くで高齢化率トップを走る日本を追従する形で、アジアの経済先進国は高齢化社会（高齢化率14%以上）に突入している。医療水準も向上し、長寿化も進展するなか、健康寿命と平均寿命の差となる期間（日常生活を健康的に送ることができず、治療や介護が必要な期間）をどう過ごすかはシンガポールにおいても課題といえる。
- 日本は1980年代後半に、フランスベッドが提案した福祉用具のレンタルサービスを地方自治体の独自施策として展開を始め、その後、国レベルでも認めるようになった。2000年には介護保険制度に組み込まれ、一般に要介護認定を受けた65歳以上の高齢者は所得にかかわらず、福祉用具レンタルや介護サービスを低額の負担で利用できるようになった。
- 他方シンガポールでは、退院時に介護ベッド等は政府外郭団体であるAICを通して提供されているが、所得制限があり、低所得者には所得に応じた費用負担で提供している。なお、提供された介護ベッドは不要となった後に返却することができない。これは、購入品の中古下取り制度はなく、また無料で引き取る場合でも効率よく消毒・メンテナンスを行うサービスを有しておらず、他社に転用しにくいためである。したがって、現状は家族が自ら施設に寄付をするか廃却している状況であり、サステナブルではないことが判明した。

全体考察（2/3）

■ シンガポールにおける福祉用具レンタルサービスの現状

- シンガポールで医療・介護事業関係者に日本の福祉用具レンタルサービスについて説明すると一定の理解を示すが、医療関係者の間では、レンタルサービスを運営をするにあたり財源の確保が必要との意見である。今回実施したアンケート調査において、現行の医療機関は退院患者に対し、AICを利用した機器の斡旋を行っていることから、現状政府の補助が付かないレンタルサービスは普及しづらいのではないか、という印象を受けた。
- 小さな国土に人口が集中し、国の持ち家奨励政策で9割以上の国民が比較的広めの高層団地に居住しているシンガポールは、レンタルサービスにおいて配送を効率良く行える条件が整っている。また、今回のアンケート調査にて、在宅介護を行う世帯のうち、55%以上の世帯で高齢者の介護を外国人家政婦 (foreign domestic helper) が担っているという結果が明らかになった。次点以降では、兄弟 (22%)、配偶者 (14%)、子供 (10%) の順番であった。シンガポールでは25万人以上の外国人家政婦が個人の家庭に住み込みで働いており、こうした人材に介護技術や福祉用具の適切な使用方法を習得してもらうことは福祉用具の適切な活用につながり、要介護の在宅高齢者のQOL向上のためにも重要であると考える。
- デンマークの「高齢者ケア三原則（自己決定、生活の継続性、自己能力の活用）」は日本の高齢者福祉にも大きな影響を与え、在宅介護の充実につながった。特に「生活の継続性」は住み慣れた場所で、家族や地域の人々と従来通りの暮らしを続けることであり、在宅において、福祉用具レンタルを活用し経済的負担を抑えながら適切な介護環境を作っていくことが重要と考える。

全体考察（3/3）

■ 今後のビジネス課題

- シンガポールにて新規に福祉用具レンタルサービスの事業展開を考える現地企業にとっては、レンタル商材（介護ベッド、車いす、歩行器、手すり等）の継続調達やレンタル回収後の洗浄・消毒・メンテナンス・保管・管理などのアフターサービスを行う拠点の保有などに多額の投資が必要となる。一方、レンタル契約数の積上げには時間がかかるが、レンタル収入が少ない期間にも投下設備や機械の償却負担が重くのしかかるため、順調にレンタル契約数を伸長させたとしても、事業の黒字化までには4～5年は覚悟する必要がある。
※シンガポールにて設備の減価償却は認められていないが、それに代わる資本控除（Capital Allowances）が認められており、販売を目的としない事業活動を行うための機械や設備には3年間の定額償却（控除）が認められている。
- 日本では2000年の介護保険施行以降、多くの企業がレンタル事業に参入しているが、大半の利用者はレンタル料の9割を介護保険により給付をされており、利用者負担を大幅に軽減することで市場拡大が支えられている背景がある。また、レンタル卸を活用して多額の投資を回避し利用者サービスに特化したレンタル事業者も多い。
- 今回、現地企業のレンタル事業参入ハードルを少しでも低くするために、市場創造の「呼び水」として、初期投資額を抑制できる「越境レンタル卸」と「現地レンタル卸」の商流モデルを提案したい。また、近い将来の資本力のある現地企業の参入も期待したい。
- なお、AIC等の政府機関にレンタルスキームの理解を深めてもらい、高齢化社会を支えるインフラとも言える福祉用具レンタルサービスをAICの退院患者支援サポートのメニューの一つとして採用してもらうよう提案したい。

VI.

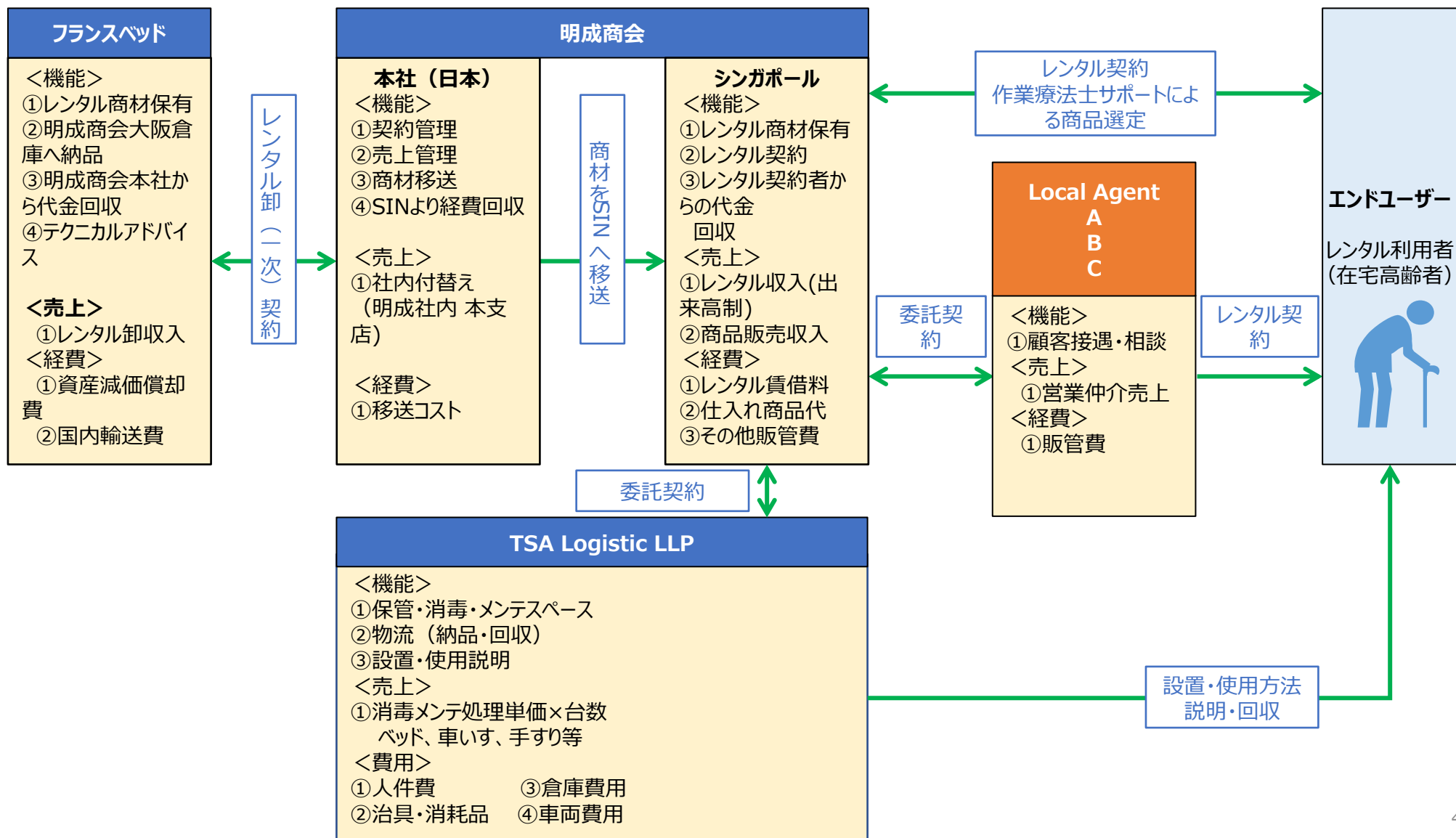
今後の展望 (本補助事業後の活動予定)

代表団体・参加団体の今後の活動計画

- 2022年4月からは、レンタルサービスの事業がスムーズに立ち上がるように、フランスベッドは明成商会とコンサルティング・サービス業務委託契約を結び、①商品・設備（商品調達、サービスセンターの設計、機械設備調達）、②運営・管理（保管・管理、洗浄・消毒、保守・点検、納品・回収）、③人材育成（営業、業務管理）の体制構築に注力し、6月を目途にレンタルサービス営業を再開したい。
- 事業スキームは補助期間中に試行したスキームで継続する。なお、Ageing Asia社による宣伝活動は終了するが、TSA Logistics社には引き続き、サービスセンター機能を委託する。
- 当面、日本から多種多様な福祉機器メーカーの製品を「越境レンタル卸」の下、明成商会SINが直レンタルサービスを行いレンタルの認知度を引き上げていく。同時に、レンタル事業参入に意欲のある現地企業に対し、参入ハードルの低い「現地レンタル卸」スキームを宣伝し、明成商会SINから福祉用具をメンテナンス付きで貸与し、利用者拡大と参入企業拡大につなげていきたい。
- 目指す姿は、アジアの高齢化先進国に向けて、要介護者の自立支援と介護者の負担軽減につながる日本企業の優れた福祉機器が輸出され、レンタルという仕組みを使って在宅での利用普及が進むことにより、日本のヘルスケア産業の国際貢献に資することである。

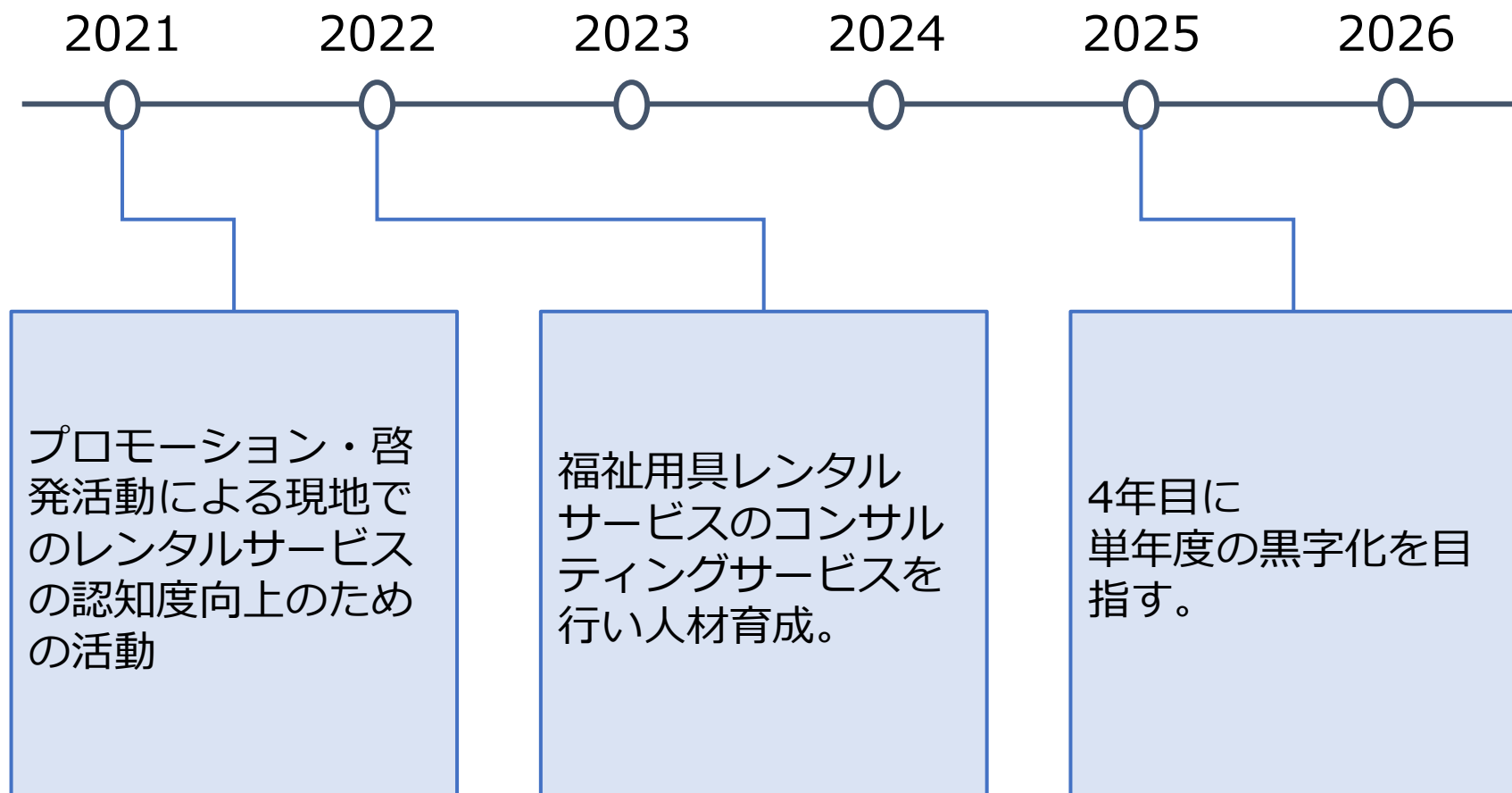
2022年4月～事業スキーム・体制図

■ 明成商会にて直レンタルを行い、かつ現地の代理店 (Local Agent)を探す。



代表団体・参加団体が受ける今後の事業プロフィット（3－5年）

- 2022年4月より明成商会とコンサルティング・サービス業務委託契約を結び、人材育成等の体制構築を強化していくことで2025年時点の単年度黒字化を目指す。



VII.

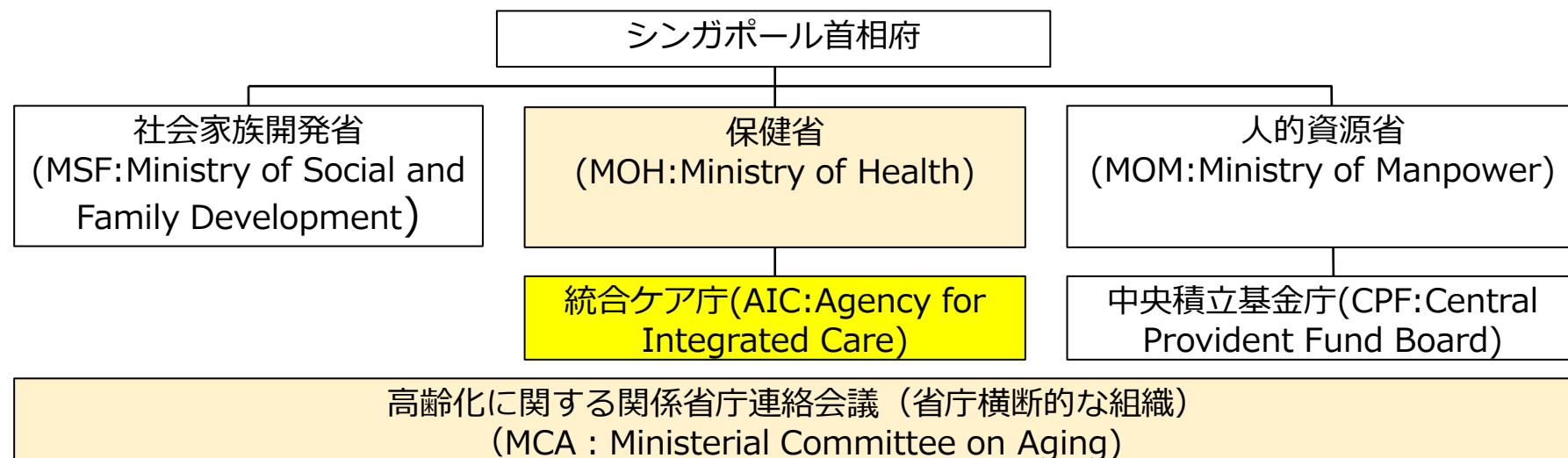
調査結果詳細

本補助事業で調査した調査結果情報

AIC (Agency for Integrated Care) について

- 1992年に保健省 (MOH) の下、老人ホームや慢性期病院ユニットへの高齢者の入所・入院を調整するCLS（ケアリエゾンサービス）として設置された。
- 2001年にCLSはICS（統合ケアサービス）となり、病院退院計画においてより大きな役割を担い、病院から地域社会への患者のスムーズな移行を促進するために拡大した。
- 2008年にICSはAIC（統合ケア庁）に改名され、2009年にはMOHの下で独立企業体として生まれ変わり、国のケア・インテグレータの役割を担うようになった。
- 2018年には、AICは高齢者ケアサービスの提供を調整し、健康と社会生活の両方の領域にわたるサービスの開発と提供を行う単一の機関に指定された。
- AICの二つの使命は、高齢者とその介護者に適切な介護をアドバイスし、彼らのために最良のケア結果を達成することである。また、高齢者が住み慣れた地域社会で暮らしていくこと（エイジング・イン・プレイス）をサポートするために、地域ケアを変革することである。
- シンガポールの医療システムは高齢化に備えて変革を遂げている。AICは、患者中心の統合ケアに向けて、病院から地域社会へのシームレスなケアが達成できるように様々な利害関係者と協力し調整を行っている。

■ 社会福祉政策に関わる行政組織



シンガポールにおける介護福祉制度「ケアシールドライフ」と日本の介護保険制度

	シンガポール ケアシールドライフ	日本 介護保険制度
経緯	高齢化社会が進行するシンガポールにおいて、 2020年に導入 された介護福祉制度	2000年から導入
対象者	ケアシールドライフ保険加入者（年齢制約なし）	対象者は65歳以上、もしくは40歳～64歳で特定疾患により要介護状態の方
加入者・保険料等	1980年以降に生まれたシンガポール人及び永住者の場合、2020年10月1日以降又は30歳の誕生日以降の遅い方からは強制加入。1979年以前に生まれたシンガポール人と永住者も加入する機会あり。67歳まで本人と事業主が保険料を支払う。加入者は収入の一定部分を医療口座（MediSave AC）に入金（入金した保険金は民間の保険会社が代行で運用）	40歳以上に加入義務あり、国民が納める保険料と税金で運営。運営主体は市町村
給付	6つの基本的な日常生活動作（食事、入浴、歩行、着替え、移乗、トイレ）のカテゴリーより、医師により3つ以上の生活動作が不可能と認定された場合、毎月S\$ 600（約5万円程度）が給付 される。 ※このS\$ 600をどのように費消（介護用品購入/レンタル、ヘルパー採用等）するかは本人と家族が決める。	要介護認定（5段階）に応じて給付限度額が定められ、限度額の範囲内で地域のケアマネジャーが作成するプラン（訪問介護、用品レンタルなど）に基づいてサービスが提供される。現金給付は行われない。

シンガポールにおける個人向けヘルスケア助成スキーム（1/3）

- シンガポールでは、国民と永住者のために、医療と介護に関する助成スキームが数多く用意されている。ここでは政府及び民間が提供する代表的な助成スキームを紹介する。

	● CareShieldLifeは、国民と永住者が重度の障害を負った場合の長期介護費用を賄う保険である。 ● 1980年以降に生まれた全てのシンガポール人と永住者に加入が義務付けられている。 ● 重度の障害（日常生活動作の6つ中3つ以上を実行できない）があると医師に評価された場合、月額600ドル（約5万円）の給付を受けることが可能。
	● ElderShieldは、特に老後の介護を必要とするシンガポール人に基本的な経済的保護を提供することを目的とした重度の障害者保険制度として2002年に導入された。 ● 重度の障害（日常生活動作の6つ中3つ以上を実行できない）があるElderShield保険契約者は、最大72か月間、月額300ドル又は400ドルの現金支払いを受け取ることが可能。 ● 2020年に、CareShieldLifeがElderShieldに代わる制度となり、既存のElderShield保険契約者の場合、ElderShieldプランを継続する、又はCareShieldLifeプランに変更するかを選択可能。

出所：コンソーシアム作成

シンガポールにおける個人向けヘルスケア助成スキーム（2/3）

 Interim Disability Assistance Scheme	● ElderShieldが導入された時代に加入資格がなかった高齢者（シンガポール市民）の場合、暫定障害支援スキーム（IDAPE）にて、最大72か月間、月額150ドルから250ドルの現金支払い（申立人の財政状態に応じて）の支援を受けることが可能。 ● 支払いは、IDAPE申立人が行う介護のために、医療費・看護費、及び外国人家事労働者の雇用の支払いを相殺するために使用可能。
 ElderFund	● 2020年1月30日に開始されたこの裁量支援スキームは、CareShieldLife・ElderShield又はIDAPEの資格がない、若しくはその恩恵を受けていないシンガポール市民が利用可能。このスキームは、重度の障害を持つ市民において、資格がある限り、月額250ドル又は150ドルの現金支払いを提供することによって支援することを目的としている。

出所：コンソーシアム作成

シンガポールにおける個人向けヘルスケア助成スキーム（3/3）

	● MediShieldLifeは、年齢や健康状態に関係なく、全てのシンガポール市民と永住者を多額の病院の請求から保護するための基本的な健康保険プランである。中央積立基金（CPF）理事会によって管理されており、高額な病院の請求書や、透析や癌の化学療法等の費用がかかる外来治療の支払い支援を行う。これは、患者が多額の病院の請求に対して現金を支払うことが少なくなるように構成されている。
	● MediSaveは、個人又は扶養家族の入院、日帰り手術、特定の外来費用、及び老後の医療ニーズの支払いに対し、個人の収入の一部を貯蓄することにより国が運営する医療貯蓄制度である。 ● 2020年10月に導入されたMediSave Careは、シンガポール市民及び重度の障害を持つ30歳以上の永住者が、自分自身又は配偶者のMediSaveを利用して、長期介護のニーズに資金を提供できる介護保険制度である。 ● 個人のMediSaveアカウントに最低5,000ドルあれば、長期的なケアのニーズに応じて、月額200ドルまでの現金をMediSaveアカウントから引き出すことが可能。
	● COMMUNITY HEALTH ASSIST ACHIMEは、パイオニアジェネレーション及びメルデカジェネレーションのカード所有者を含む、全てのシンガポール市民が利用でき、このスキームに参加している一般開業医（GP）及び歯科医院で医療・歯科医療の助成金を受け取ることが可能。 ● 120万人以上のシンガポール人が外来通院のCHASスキームの対象となっている。

シンガポールにおける在宅介護助成金（1/2）

- シンガポールでは、国民と永住者のために長期介護費用をサポートするための助成金がある。具体的には、在宅で要介護者が生活するために必要な器具や機器購入のための助成金である。



Seniors' Mobility and Enabling Fund

- AICによって設立されたシニア・モビリティ・アンド・イネーブリングファンド（SMF）は、60歳以上の以下を必要とするシンガポール市民に補助金を提供する。

【移動性を高めるための支援機器】
基本的な車椅子、ベビーカー、便器、シャワーチェア、老人用椅子、補聴器、病院用ベッド、電動車椅子、スクーター、圧力リリーフクッション、圧力リリーフマットレス、眼鏡、歩行補助器具、吸引ポンプ、移送ボード、酸素濃縮器などの他の特別な機器

【その他在宅医療用品・サービス】
大人用おむつ、カテーテルとカテーテルセット、ミルクフィード、鼻腔チューブ、pH指示薬テストストリップ、増粘剤、創傷被覆材、保健省が資金提供するホスピスケアセンター・高齢者ケアセンター・透析センターへの専門輸送サービス
- この助成金は、シンガポールの高齢者に対し、移動に必要な機器と設備、そして自宅で自立した生活続けることができるように包括的な支援を提供する。
- 助成額は作業療法士による介護認定評価の結果に基づいて決定される。一般的には費用の最大90%、あるいは購入品助成上限額の90%のどちらか低い方が助成額とされる。

シンガポールにおける在宅介護助成金（2/2）

 Home Caregiving Grant	● 2019年10月在宅介護助成金（Home Caregiving Grant : HCG）制度が開始された。地域での高齢者介護や介護者支援サービスの費用や外国人家事労働者（FDW）の雇用などの介護費用を負担するために使用できる。これにより高齢者の家族がより柔軟に活用できるようになった。 ● HCGは、シンガポール市民及びシンガポールに居住する永住者への月額200ドルの現金支払いであり、家族が中等度から重度の障害を持つ人のケアをするのに役立つ。
 HOUSING & DEVELOPMENT BOARD Enhancement For Active Seniors	● アクティブシニア向けエンハンスメント（Enhancement For Active Seniors : EASE）は、住宅開発庁公団アパート内の住宅改修をサポートし、高齢者にとってより安全で快適な環境を提供する。 ● 転倒防止の滑り止めの床処理・手すり・傾斜路などの設置等、住宅改造費用の最大95%を補助金で支給する。
 Assistive Technology Fund	● 支援技術基金（Assistive Technology Fund : ATF）は、障害者（PWD）の自立生活を支援するために設立され、年齢に関係なくシンガポール市民と永住者に適用される。 ● 家計の収入に応じ、補助金は40,000ドルの生涯上限を条件とし、支援技術デバイスの購入費用の90%をカバーすることを目的としている。 ● ATFは、車椅子や補聴器などのデバイスの取得・交換・アップグレード・修理に使用が可能。デバイスは、教育・トレーニング・雇用・治療・リハビリ・日常生活における自立のために使用する必要がある。なお、医療機器と消耗品はATFの対象外となっている。

シンガポールにおける中長期ケア施設（ILTC）の資金調達スキーム

 Healthcare Productivity Fund	● HPF (Healthcare Productivity Fund) は、コミュニティケア部門の品質と生産性の向上の取り組みをサポートするために2012年に設立された。ケア施設は、HPFを活用して、工数の節約・コストの節約・ケアの質の向上・テクノロジーの採用による改善・プロセスの合理化・製品とサービスの需要集約の観点から生産性の向上を達成できるプロジェクトに資金を提供することが可能。これはAICによって管理されている。 ● このスキームは、承認されたプロジェクト費用の最大85%に資金を提供し、プロジェクトあたりの上限は\$300,000である。資金は実費請求ベースであり、人件費・トレーニング・資本コスト・改造などを含む1回限りのプロジェクト費用をカバーする。
--	---

出所：コンソーシアム作成

シンガポールにおけるレンタル市場調査結果（ベッドレンタル）

- シンガポールレンタル市場における各社の提供ベッドと価格などの調査結果を以下に示す。
- シンガポールでは、ケガなどの短期使用や購入前のトライアルのためにレンタルをすることが多い。

図表1：シンガポールにおけるレンタル事業者の現行展開価格

Hospital Bed Rental	Rehab Mart	Pharmex Healthcare	Easy Wheels
Model	3-Function Motorised Bed	2,3 & 5 Crank Electric Low Bed	3 Crank Electric Hospital Bed
Monthly Rental	\$180	\$200 - \$300	\$180
Weekly Rental	\$60	Not stated.	Not stated
Refundable Deposit	\$540	\$250	\$200
Transport 2-way	\$260	\$180 - 200	\$160
Condition	Used (Option for new bed, to be quoted separately)	Used (Option to purchase new mattress at \$198 each)	Used
Min. rental period	Minimum rental value must not be less than \$30	Not stated.	Not stated

出所：コンソーシアム作成

VIII.

Appendix その他附録資料

VIII-1.

レンタル事業に関する アンケート調査結果

レンタル事業に関するアンケート調査（利用者向け） | 実施概要

- 目的：シンガポールにおけるレンタル事業に対する認知度やイメージを確認する
- アンケート対象：レンタル事業想定利用者
- 実施方法：WEB形式
- 実施期間：2021年9月27日～2022年1月31日
- アンケート回答数：**有効回答数 161件**

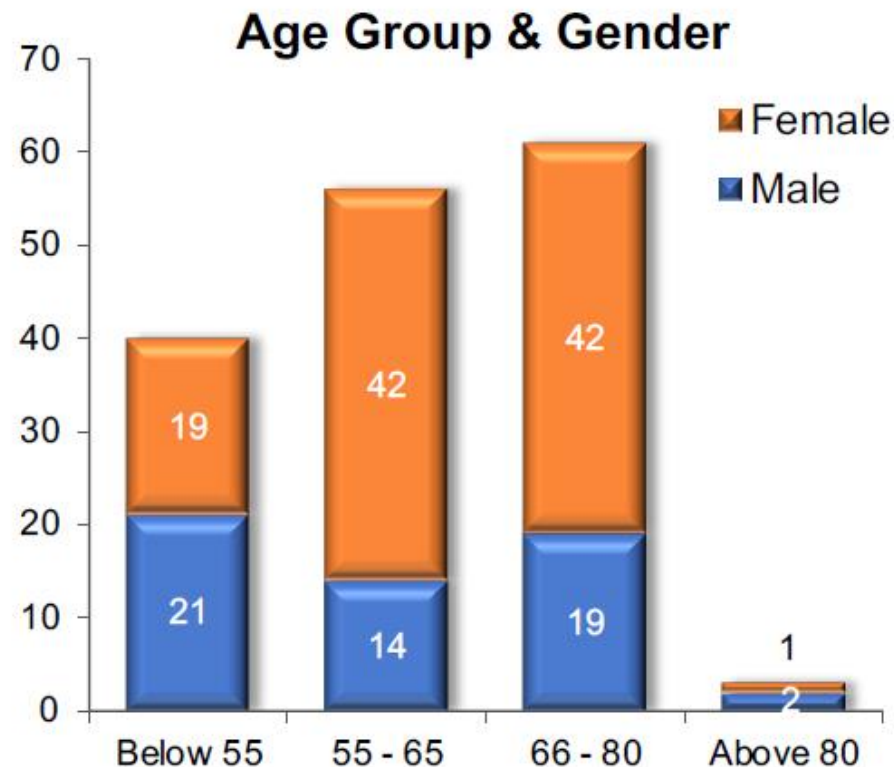
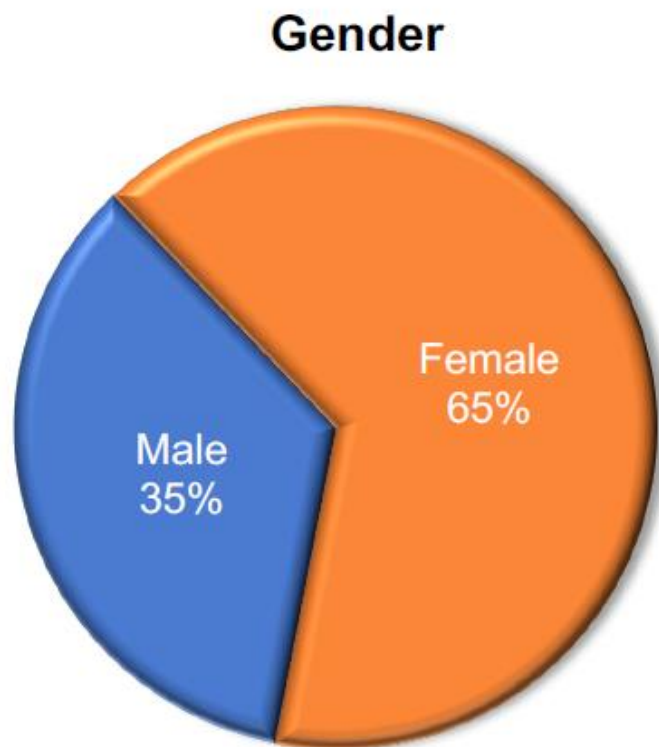
- 質問項目：
 - ① 性別・年齢・職業・要介護者の有無
 - ② 介護を受けているのは誰か、また介護を担っているのは誰か、そして介護で最も困っていることは何か？
 - ③ 補助制度(基金や国によるサービス)を利用しているかどうか？利用している場合その内容について
 - ④ シンガポールにおけるレンタルサービスの認知度について
 - ⑤ レンタルベッドの月額料金の許容価格、購入とレンタルへの指向性
 - ⑥ 対象者に関するコンタクト情報（名前、住所、電話番号、メールアドレス等）

レンタル事業に関するアンケート調査（利用者向け） | 結果（1/15）

質問項目①：アンケート回答者の性別・年齢・職業・要介護者の有無について質問（n=160）

- 回答者の性別は65%が女性、35%が男性
- 回答者の年齢は74%が55歳以上

図表2：回答者の性別・年齢

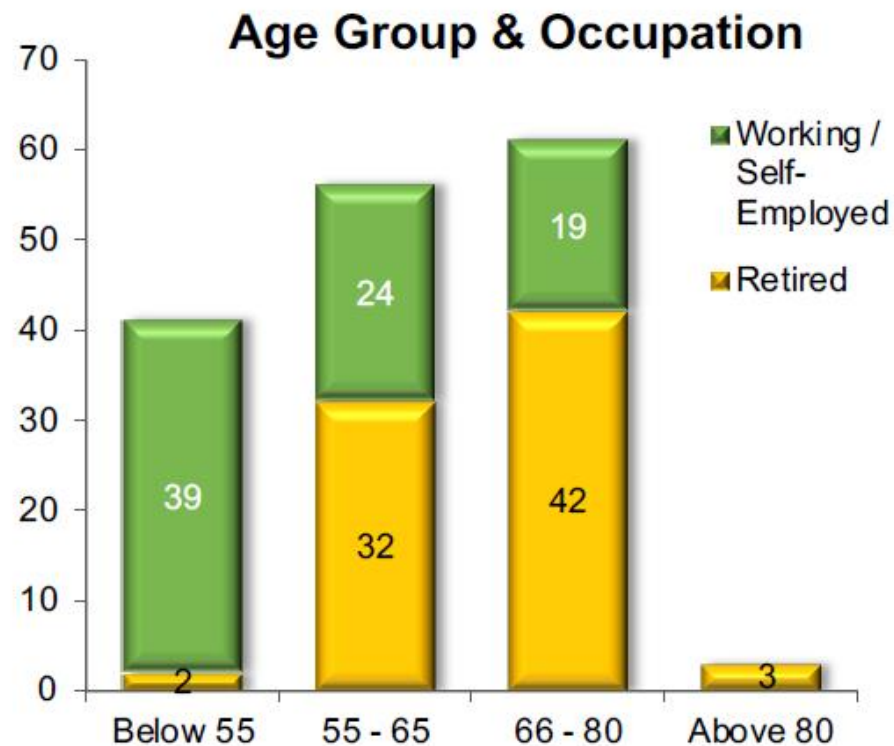
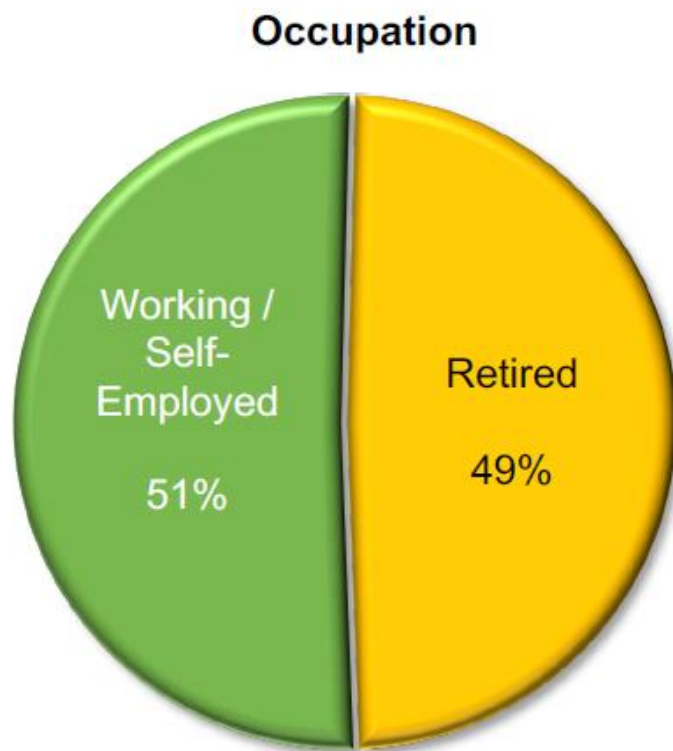


レンタル事業に関するアンケート調査（利用者向け） | 結果（2/15）

質問項目①：アンケート回答者の性別・年齢・職業・要介護者の有無について質問（n=161）

- 回答者の職業は51%が従業員／自営業で49%が退職者

図表3：回答者の職業



レンタル事業に関するアンケート調査（利用者向け） | 結果（3/15）

質問項目①：アンケート回答者の性別・年齢・職業・要介護者の有無について質問（n=161）

- 回答者のうち、在宅における要介護者の有無については、有りが40%で無しが60%

図表4：要介護者の有無

Q1. DO YOU HAVE A LOVED ONE AT HOME THAT IS RECEIVING CARE?



出所：コンソーシアム作成

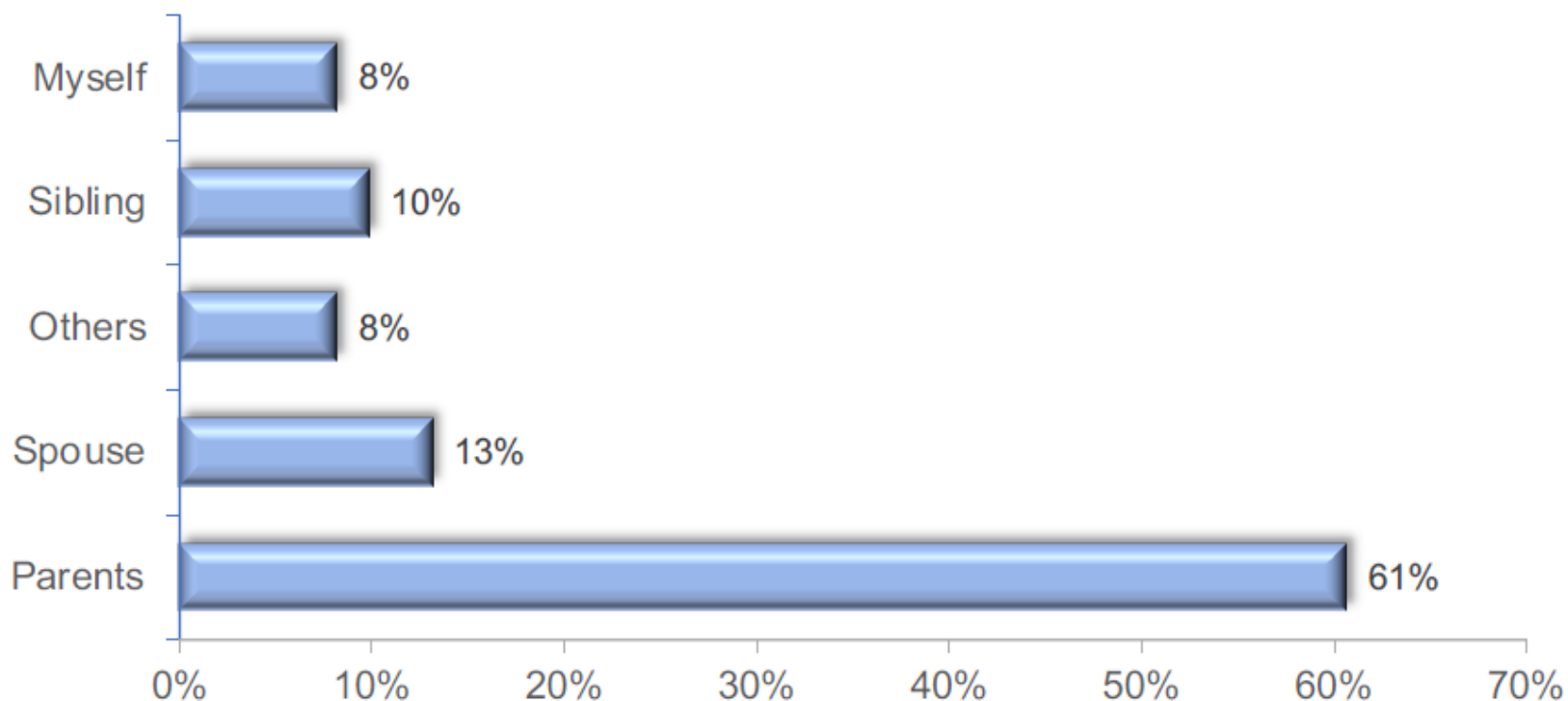
レンタル事業に関するアンケート調査（利用者向け） | 結果（4/15）

質問項目②：介護を受けているのは誰か、また介護を担っているのは誰か、そして介護で最も困っていることは何か？の質問（n=161）

- 介護を受けている人は61%が両親、13%が配偶者

図表5：介護を提供している人

Q2. WHO IS YOUR LOVED ONE THAT IS RECEIVING CARE?



出所：コンソーシアム作成

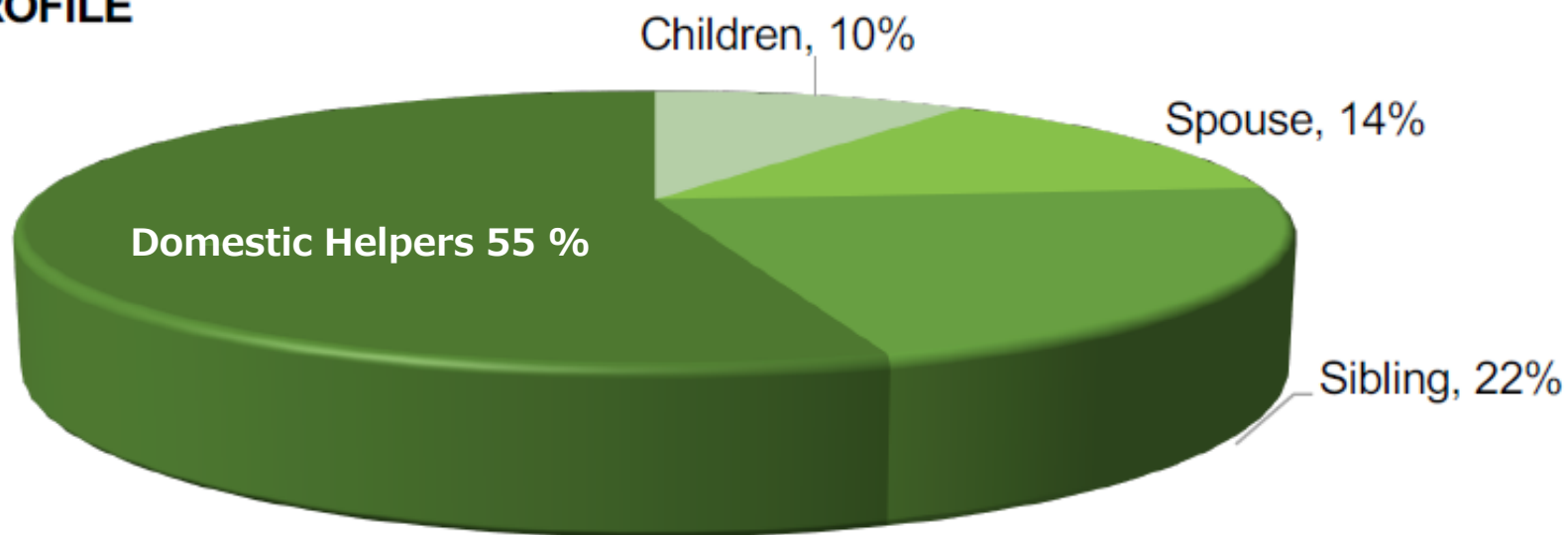
レンタル事業に関するアンケート調査（利用者向け） | 結果（5/15）

質問項目②：介護を受けているのは誰か、また介護を担っているのは誰か、そして介護で最も困っていることは何か？の質問（n=161）

- 介護を担っている人は55%が家政婦、22%が兄弟、14%が配偶者

図表6：誰が介護を担っているか

CAREGIVER PROFILE



出所：コンソーシアム作成

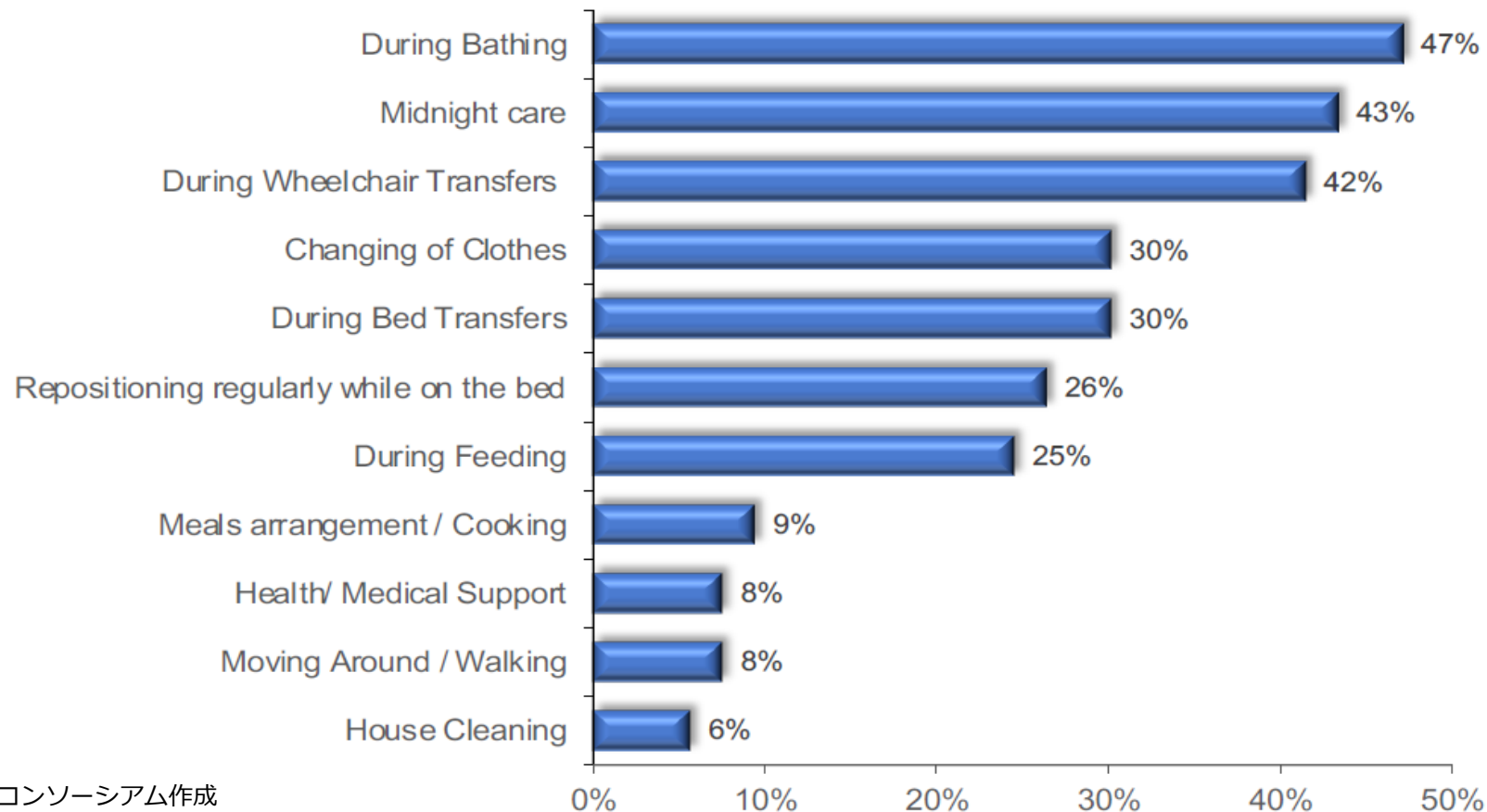
レンタル事業に関するアンケート調査（利用者向け） | 結果（6/15）

質問項目②：介護を受けているのは誰か、また介護を担っているのは誰か、そして介護で最も困っていることは何か？の質問（n=161/複数回答）

- 介護で最も困っていることは沐浴介助（47%）が最も多く、次いで夜間介護（43%）、車いすへの移乗（42%）

図表7：介護で困っていること

Q4. WHAT ARE THE CHALLENGES THAT YOU FACE WHEN CARING FOR YOURSELF AND LOVED ONES?



レンタル事業に関するアンケート調査（利用者向け） | 結果（7/15）

質問項目③：補助制度(基金や国によるサービス)を利用しているかどうか？利用している場合その内容について

- 補助制度の利用有無については、利用無しが72.5%で過半数を占め、利用有りが27.5%という状況。
- 利用者が少ない原因としては、補助を受けることのできる世帯の所得が\$ 2,600 (約21万円/月) 以下に限られるためである。

図表8：国や基金から補助を受けているか

Q5. DO YOU RECEIVE ANY BENEFITS FROM THE LONG-TERM CARE INSURANCE SYSTEM (CARESHIELD/ ELDERSHEILD / ELDERFUND) OR GOVERNMENT SUBSIDIES?



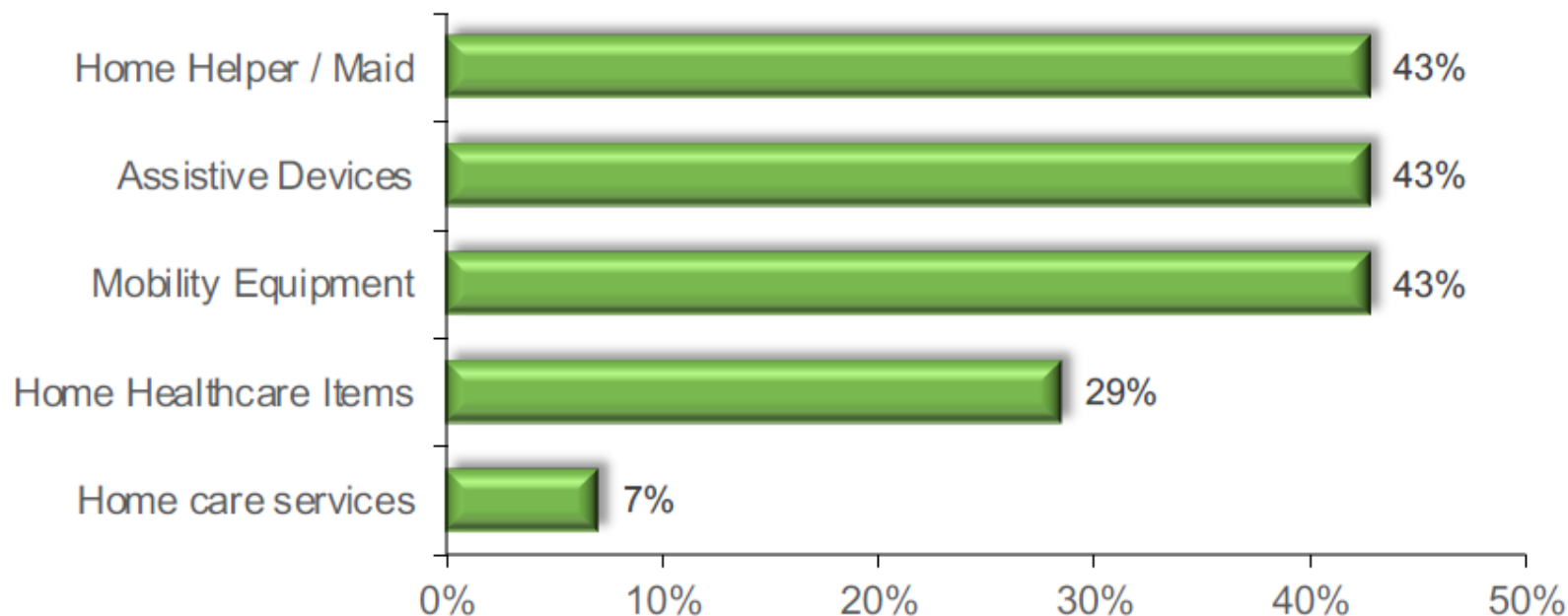
レンタル事業に関するアンケート調査（利用者向け） | 結果（8/15）

質問項目③：補助制度(基金や国によるサービス)を利用しているかどうか？利用している場合その内容について

- ホームヘルパーや家政婦・福祉用具・移動機器に対し、補助金を充てている。

図表9：補助を受けている場合、何に利用しているか？

Q6. WHICH OF THESE CARE SERVICES/ PRODUCTS WERE OBTAINED THROUGH FUNDING OR SUBSIDIES?



出所：コンソーシアム作成

レンタル事業に関するアンケート調査（利用者向け） | 結果（9/15）

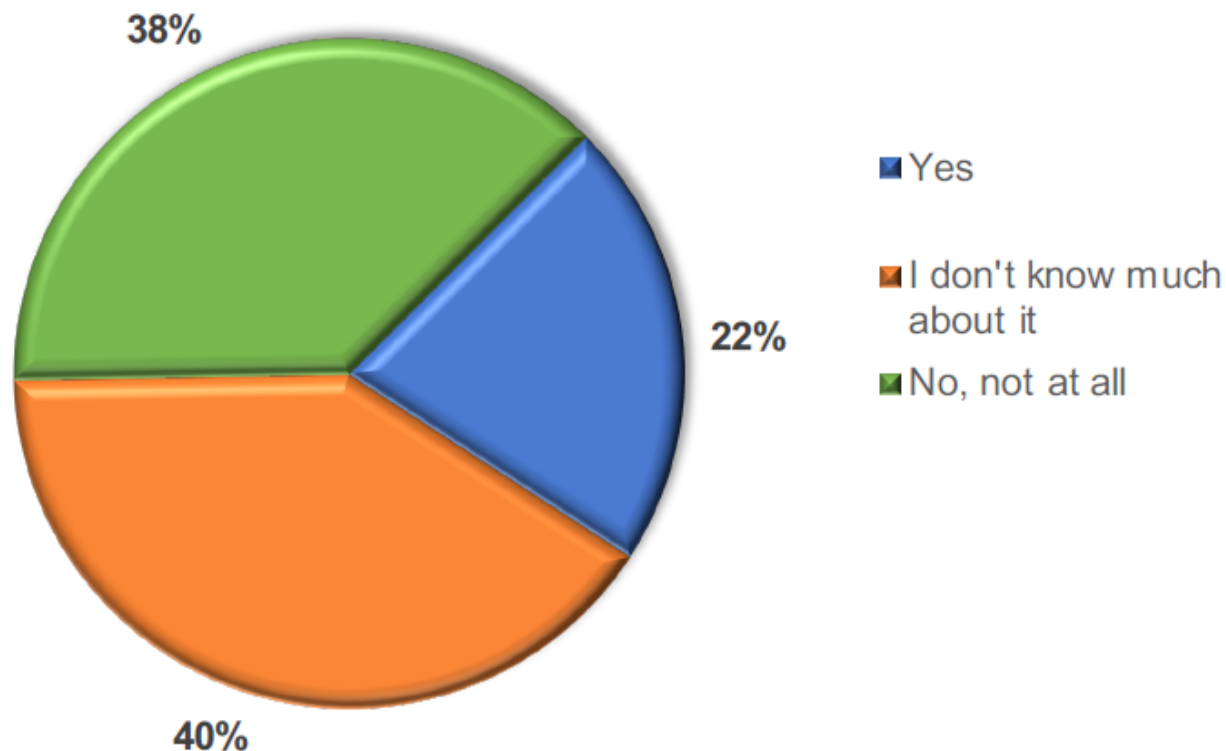
質問項目④：シンガポールにおけるレンタルサービスの認知度について（n=161）

- レンタルサービスを認知している割合は22%に留まり、認知していない割合が過半数を占める。

図表10： レンタルサービスを知っているか。

Q7. ARE YOU AWARE OF A HOSPITAL BED RENTAL SERVICE IN SINGAPORE?

Based on the 161 respondents, only 22% are aware of hospital bed rental service in Singapore



レンタル事業に関するアンケート調査（利用者向け） | 結果（10/15）

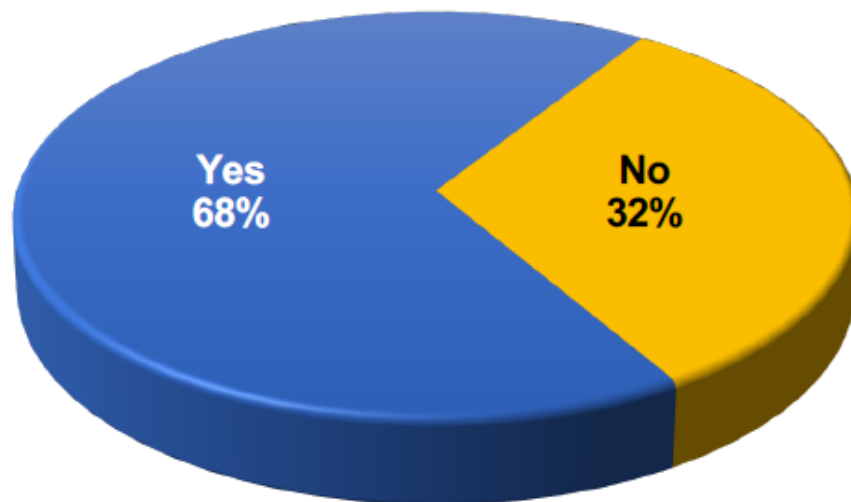
質問項目④：シンガポールにおけるレンタルサービスの認知度について（n=161）

- 「もしレンタルサービスを認知している場合に利用するか？」の質問に対しては、68%の人が利用すると回答した。

図表11： レンタルサービスを知っているか。知っていたら利用するか？

Q8. WOULD YOU USE THE RENTAL SERVICE WHEN NEEDED?

Based on the 22% who are aware of hospital bed rental service, majority of these respondents (60%) would use this rental service when needed



レンタル事業に関するアンケート調査（利用者向け） | 結果（11/15）

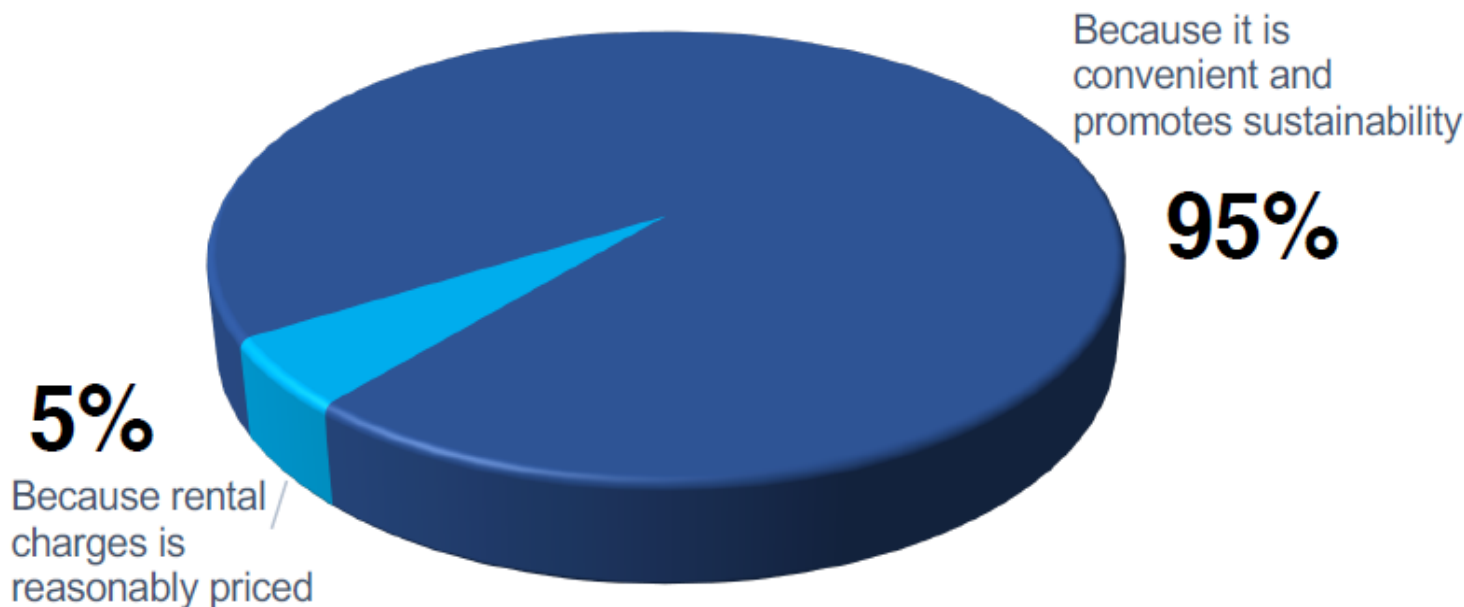
質問項目④：シンガポールにおけるレンタルサービスの認知度について（n=161）

- 「もしレンタルサービスを認知している場合に利用するか？」の質問に対して利用すると回答した人の理由としては、レンタルは便利かつサステイナブルであるという回答が95%を占めた。

図表12：レンタルを利用したい/したくない理由

Q9. PLEASE STATE THE REASON WHY YOU **WOULD USE** RENTAL SERVICE

Convenience and sustainability is the key reason for the respondents who are aware of bed rental service and would use such service when needed.



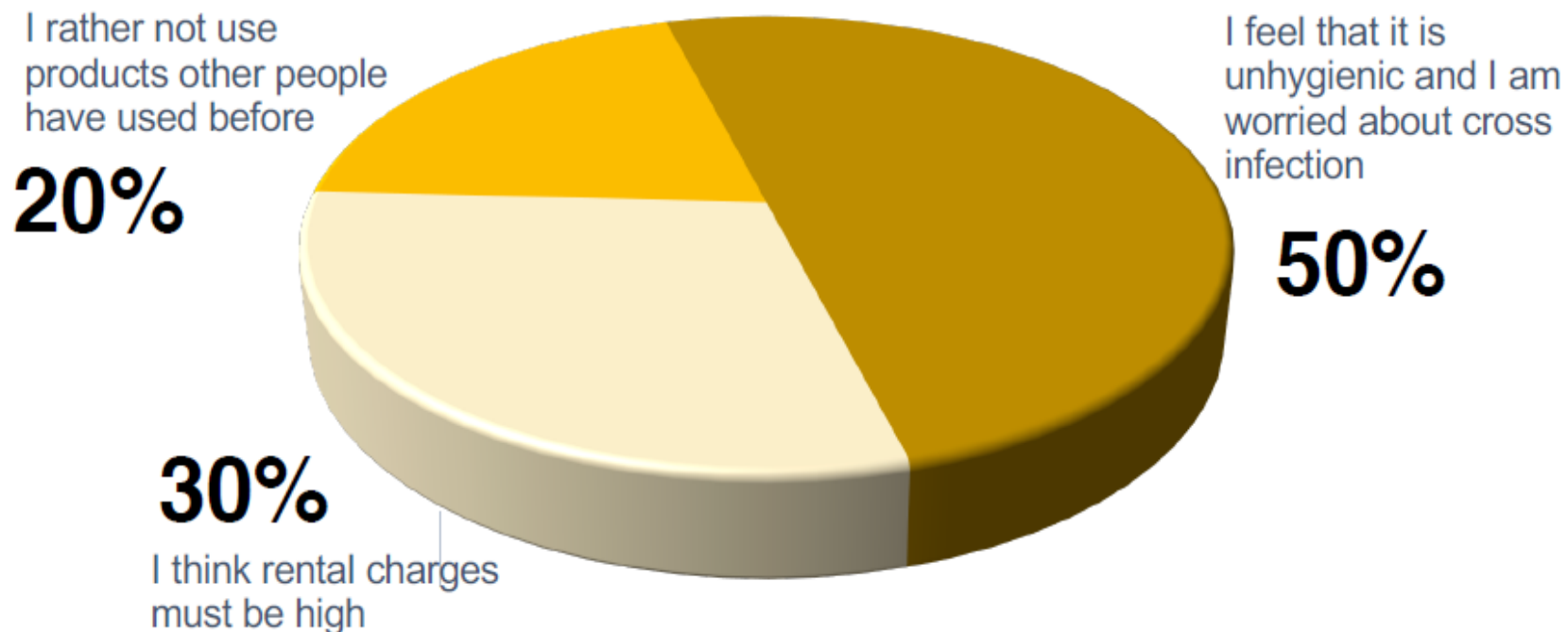
レンタル事業に関するアンケート調査（利用者向け） | 結果（12/15）

質問項目④：シンガポールにおけるレンタルサービスの認知度について（n=161）

- 「レンタルサービスを認知していても利用しない」割合は32%を占めるが、その理由としては「衛生管理が不安だから」が50%、「レンタル価格が高いと思う」が30%、「他人が利用したものは使いたくない」が20%であった。

図表13：レンタルを利用したい/したくない理由

Q10. PLEASE STATE THE REASON WHY YOU **WOULD NOT USE** RENTAL SERVICE



レンタル事業に関するアンケート調査（利用者向け） | 結果（13/15）

質問項目④：シンガポールにおけるレンタルサービスの認知度について（n=161）

- レンタルサービスを認知していても利用しない方に、「もしレンタル商品の消毒管理が衛生的に管理されている場合に利用するか？」の質問には60%の人が利用すると回答した。

図表14：レンタル商品の消毒管理が衛生的に管理されている場合にレンタルサービスを利用するか？

Q11. WOULD YOU CONSIDER USING THE RENTAL PRODUCTS IF IT IS CLEANED AND DISINFECTED THOROUGHLY?

This is a follow-up questions to the respondents who have indicated that they would not use bed rental service as they feel that it is unhygienic and that they are worried about cross infection. Based on the responses, a slight majority (60%) are open to reconsider for rental if the beds have been cleaned and disinfected thoroughly.



出所：コンソーシアム作成

レンタル事業に関するアンケート調査（利用者向け） | 結果（14/15）

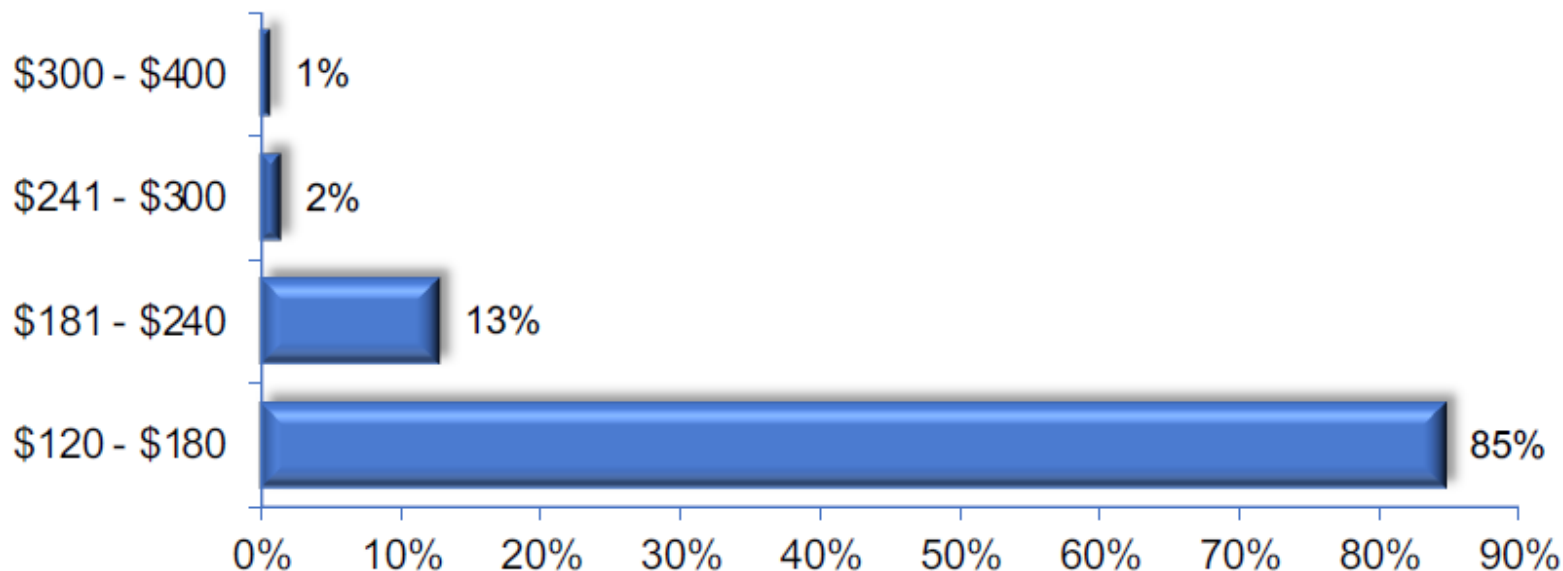
質問項目⑤：レンタルベッドの月額料金の許容価格、購入とレンタルへの指向性

- 3モーター機能ベッドのレンタル価格について確認したところ、**月額\$ 120 (9.6千円) から\$ 180 (14.4千円) であれば許容できるとする割合が85%、**\$ 181 (14.4千円) から\$ 240 (19.2千円) であれば許容できるとする割合が13%であった。

図表15：3モーターベッドのレンタル容認価格

Q12. PLEASE LET US KNOW WHICH OF THESE MONTHLY RENTAL FEE FOR A 3-MOTOR ELECTRIC NURSING BED IS REASONABLE (AFFORDABLE) TO YOU.

This question was asked to all respondents to establish the price range that they feel is reasonable / affordable for an electrical nursing bed rental service.



出所：コンソーシアム作成

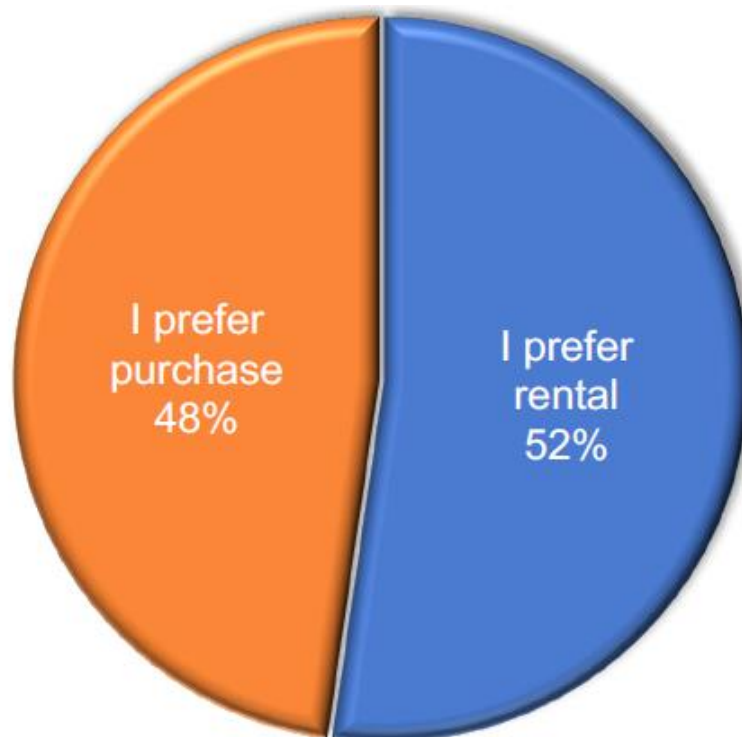
レンタル事業に関するアンケート調査（利用者向け） | 結果（15/15）

質問項目⑤：レンタルベッドの月額料金の許容価格、購入とレンタルへの指向性（n=161）

- ベッドの月額レンタル価格が購入価格の1/24（レンタル料2年分）である場合、レンタルと購入のどちらを選択するかという問いに関しては、52%がレンタルを選択し、48%が購入を選択した。

図表16：レンタル価格が購入価格の1/24である場合、レンタル/購入どちらを選ぶか？

Q13. NOW THAT YOU ARE AWARE OF THIS BED RENTAL SERVICE, AND IF THE RENTAL CHARGES PER MONTH X 24 IS EQUIVALENT TO THE PURCHASE PRICE, WOULD YOU RENT OR PURCHASE?



レンタル事業に関するアンケート調査（利用者向け） | 考察

■ 考察

- 在宅介護を行う世帯のうち、55%以上の世帯で高齢者の介護を外国人家政婦（foreign domestic helper）が担っているというアンケート結果が出た。シンガポールでは25万人以上の外国人家政婦が個人の家庭に住み込みで働いており、こうした人材に介護技術や福祉用具の適切な使用方法を習得してもらうことは福祉用具の適切な活用につながり、要介護の在宅高齢者のQOL向上のためにも重要であると考ええる。
- 補助制度を利用している人は27.5%と低いことがわかった。その理由として、補助制度を受ける際の所得制限が存在するからであり、高齢化社会に突入するシンガポールにおいては、所得の多寡に関わりなく誰でも活用できるサービスの仕組みが必要であると考ええる。
- シンガポールにおけるレンタルサービスの認知度が22%と低いことがわかった。しかし、レンタルサービスについて認知している場合には利用したいとする回答が68%、利用したくないと回答した方についても衛生面がクリアできるのであれば利用したいとする回答が60%を占めた。したがって、レンタルサービスの認知度の向上と消毒・メンテナンスサービス体制の確立が実現できた場合、レンタルサービス利用者の増加余地はあると考えられる。

■ 次のアクション

- シンガポールにおける福祉用具に対するニーズの顕在化が課題であるため、引き続きAIC等の政府機関との面談を通じ、高齢者ニーズにマッチする仕組みを提案していく。
- シンガポールにおけるレンタルサービスの認知度向上に向けて、SNS等を利用した施策を考える。

レンタル事業に関するアンケート調査（医療機関・介護施設向け） | 実施概要

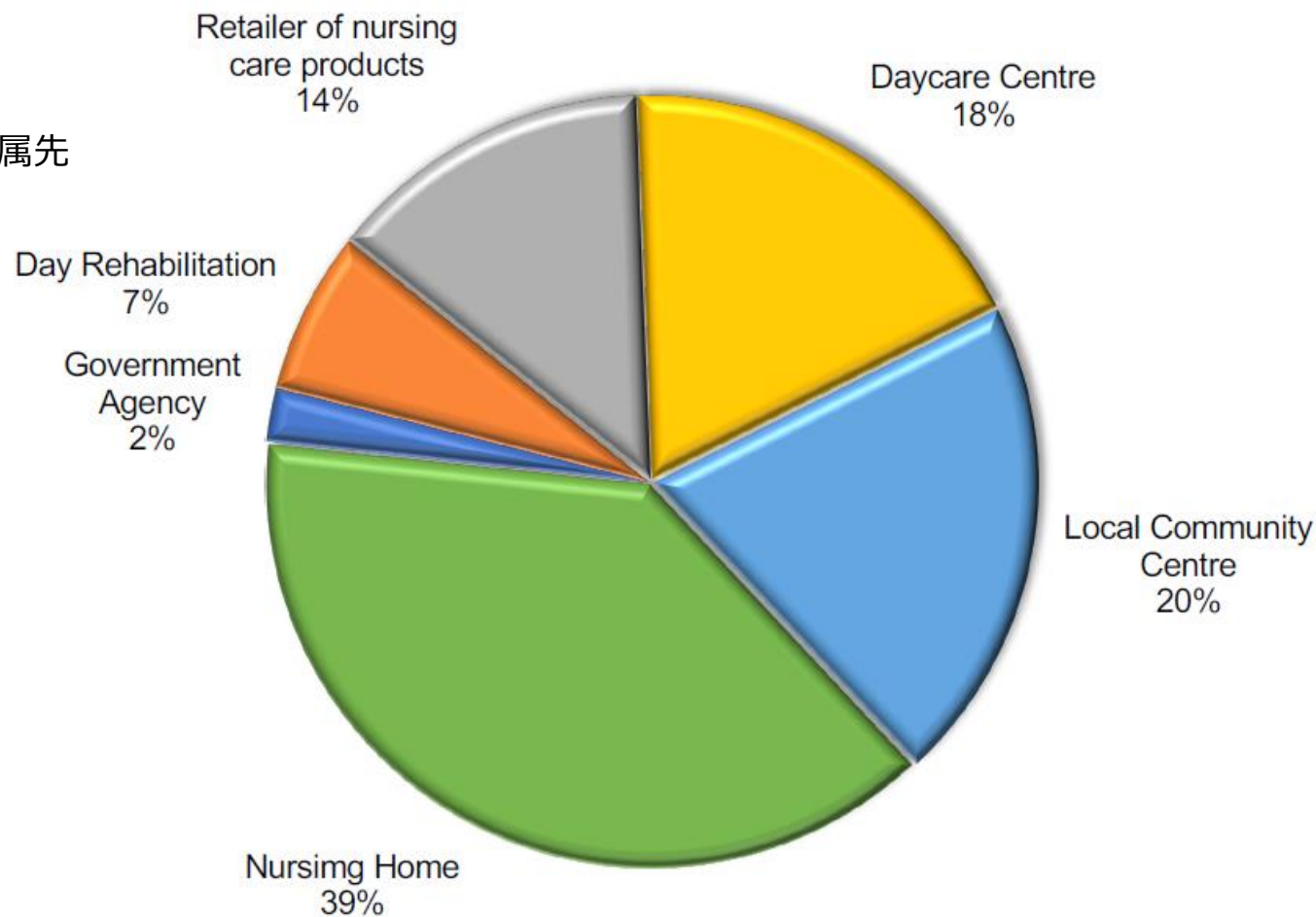
- 目的：医療機関から患者に対する退院時の紹介可能性を見据え、医療機関に対するレンタル事業の周知を図ること。同様に、在宅から介護施設への入所時・退所時の紹介可能性も見据え、介護事業者に対するレンタル事業の周知を図ること。
- アンケート対象：医療機関や介護施設等
- 実施方法：WEB形式
- 実施期間：2021年9月27日～2022年1月31日
- アンケート回答数：**有効回答数 44件**
- 質問項目：
 - ① アンケート回答者に関する情報（団体名、住所、電話番号、メールアドレス等）
 - ② シンガポールにおける介護ベッドレンタルサービスの認知度
 - ③ レンタルベッドの月額料金の許容価格、購入とレンタルへの指向性
 - ④ 2021年10月から始めるレンタルサービストライアルへの興味

レンタル事業に関するアンケート調査（医療機関・介護施設向け） | 結果（1/7）

質問項目①：アンケート回答者に関する情報（団体名、住所、電話番号、メールアドレス等）（N=44）

- 機関の属性：ナーシングホーム39%、地域コミュニティセンター20%、デイケアセンター18%、介護用品販売会社14%、デイリハビリテーション7%、政府機関2%

図表17：回答者の所属先



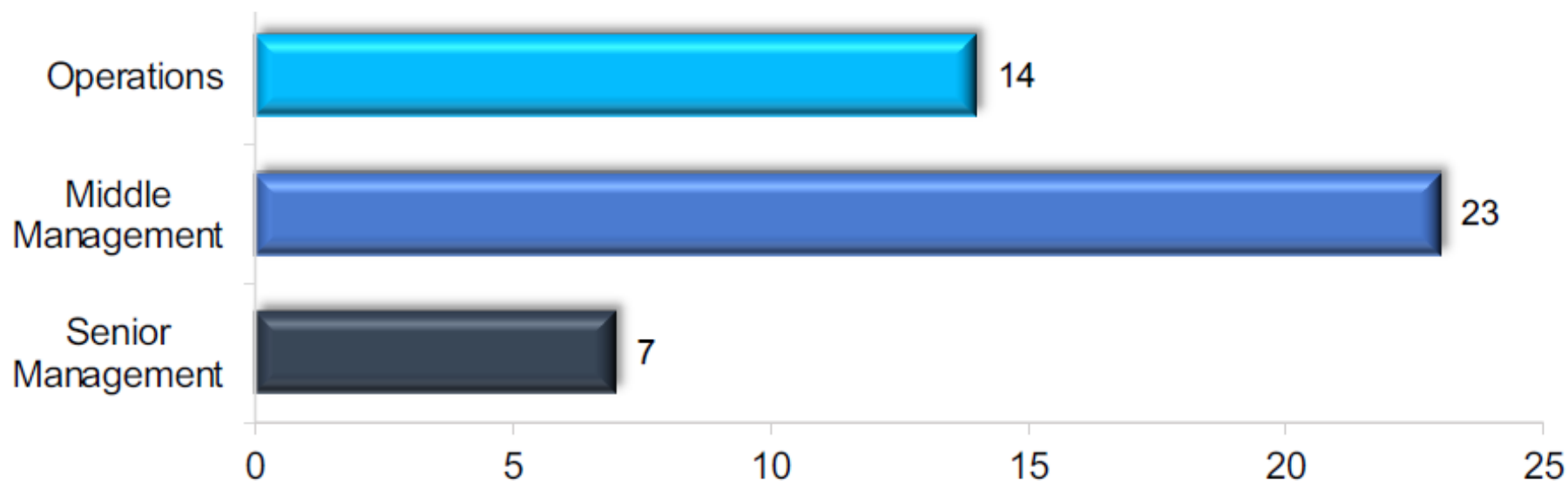
出所：コンソーシアム作成

レンタル事業に関するアンケート調査（医療機関・介護施設向け） | 結果（2/7）

質問項目①：アンケート回答者に関する情報（団体名、住所、電話番号、メールアドレス等）（N=44）

- 回答者の役職：中間管理職23名、実務者(運営者) 14名、上級管理職7名

図表18：回答者の役職



出所：コンソーシアム作成

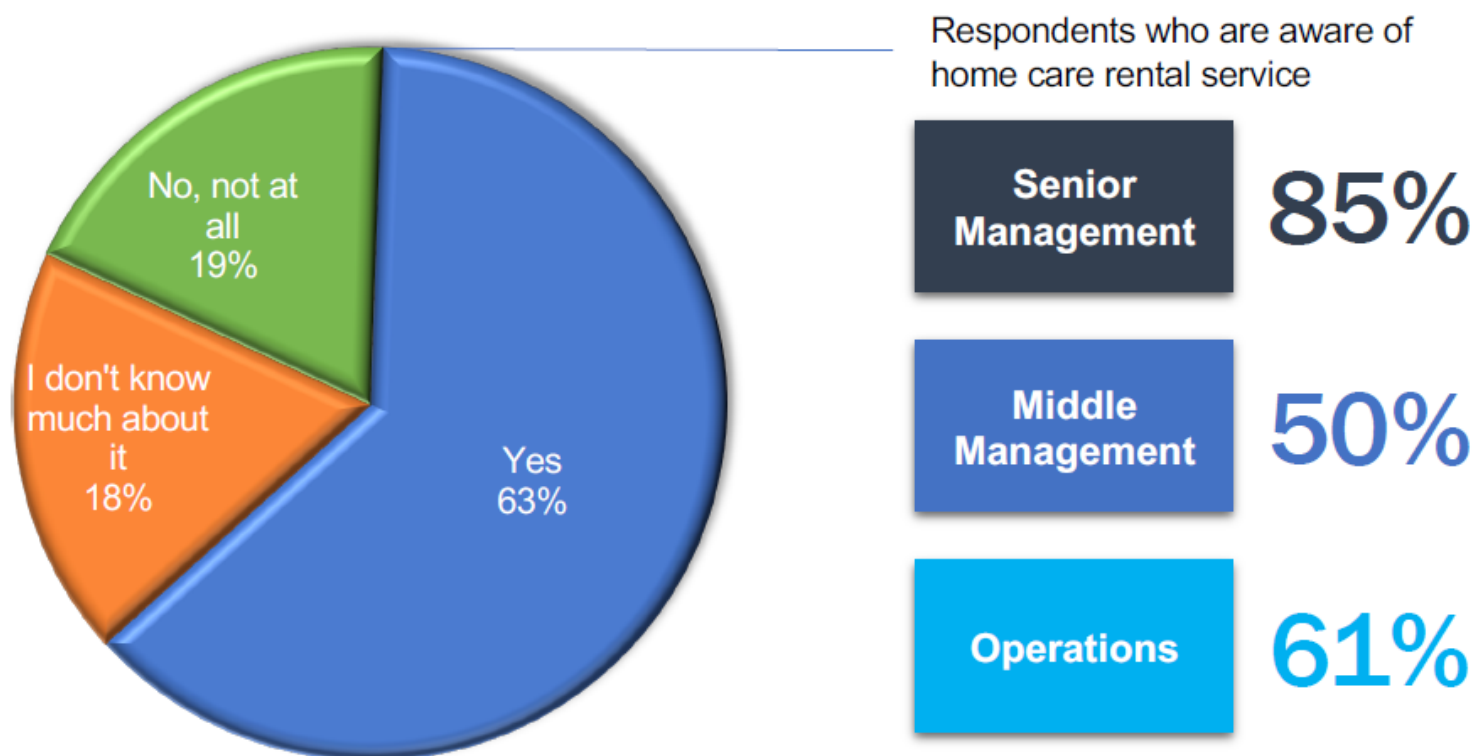
レンタル事業に関するアンケート調査（医療機関・介護施設向け） | 結果（3/7）

質問項目②：シンガポールにおける介護ベッドレンタルサービスの認知度（N=44）

- レンタルサービスの認知度については、上級管理職の85%、中間管理職の50%、実務者(運営者)の61%が認知していると回答した。

図表19： レンタルサービスを知っているか？

Q1. ARE YOU AWARE ABOUT HOME CARE RENTAL SERVICE IN SINGAPORE?



レンタル事業に関するアンケート調査（医療機関・介護施設向け） | 結果（4/7）

質問項目②：シンガポールにおける介護ベッドレンタルサービスの認知度（N=44）

- 「レンタルサービスを家族や友人に勧めるか？」という質問について「勧める」と回答した割合は100%であった。

図表20：レンタルサービスを勧めるか否か

Q2. WILL YOU RECOMMEND RENTAL SERVICES TO OTHER PEOPLE WHO HAVE FAMILY MEMBERS / FRIENDS AT HOME WHO NEED HOMECARE?

Based on the respondents who are aware of home care rental service, they would recommend rental services to other people.

100% Yes!

出所：コンソーシアム作成

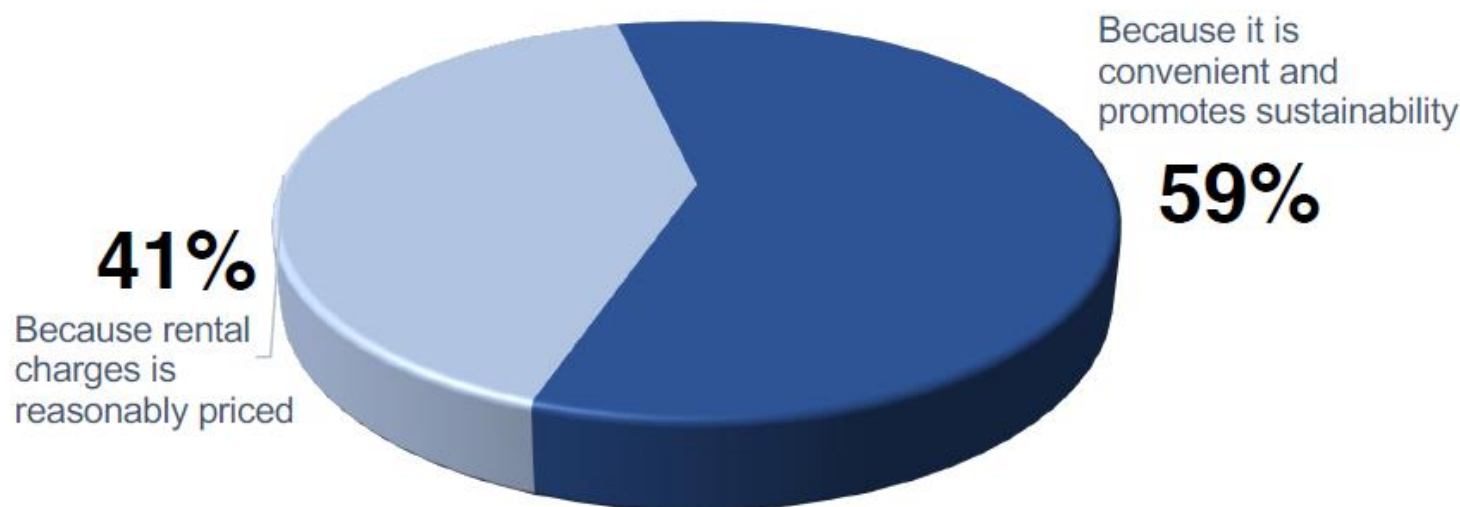
レンタル事業に関するアンケート調査（医療機関・介護施設向け） | 結果（5/7）

質問項目②：シンガポールにおける介護ベッドレンタルサービスの認知度（N=44）

- 「レンタルサービスを家族や友人に勧める」理由としては「便利でサステイナブルであるから」が59%、「レンタル価格がリーズナブルであるから」が41%を占めた。

図表21：レンタルサービスを勧める理由

Q3. PLEASE STATE THE REASON WHY YOU WOULD RECOMMEND RENTAL SERVICES



出所：コンソーシアム作成

レンタル事業に関するアンケート調査（医療機関・介護施設向け） | 結果（6/7）

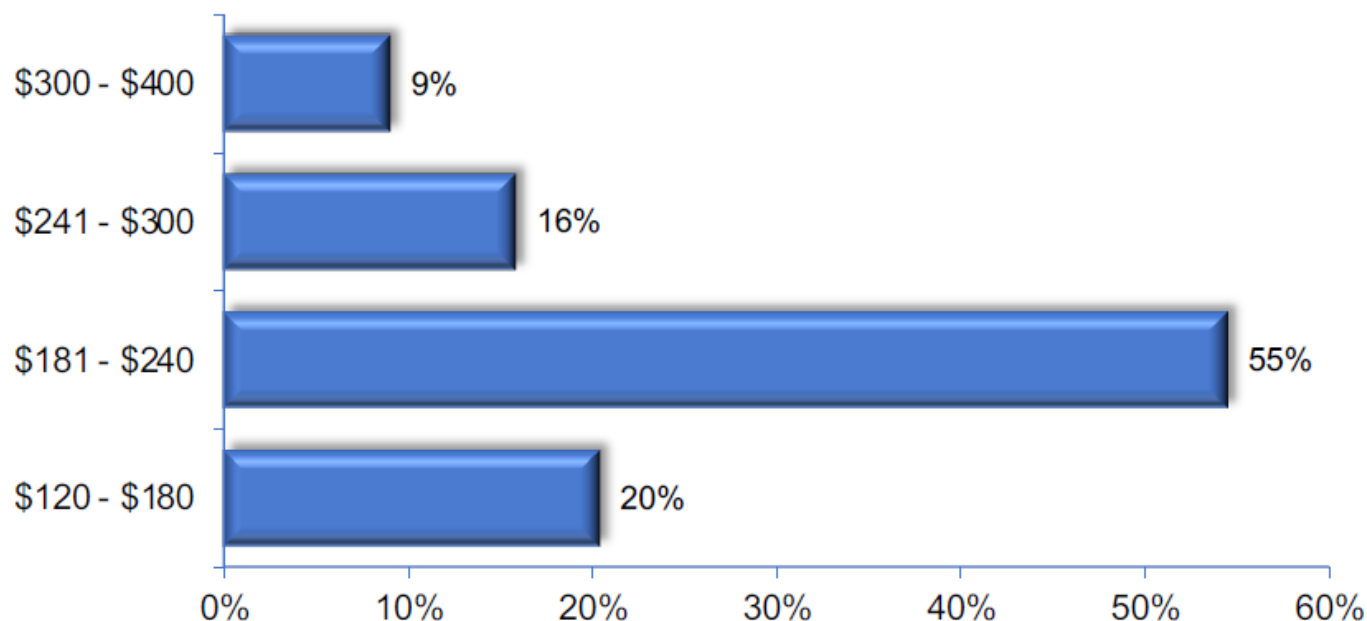
質問項目③：レンタルベッドの月額料金の許容価格、購入とレンタルへの指向性（N=44）

- 3モーター機能のベッドのレンタル価格について確認したところ **月額 \$ 181 (14.4千円) から \$ 240 (19.2千円) であれば許容できるとする割合が55%**、\$ 120 (9.6千円) から \$ 180 (14.4千円) であれば許容できるとする割合が20%であった。

図表22： 3モーターベッドのレンタル容認価格

Q4. PLEASE LET US KNOW WHICH OF THESE MONTHLY RENTAL FEE FOR A 3-MOTOR ELECTRIC NURSING BED IS REASONABLE (AFFORDABLE) TO YOU.

This question was asked to all respondents to establish the price range that they feel is reasonable / affordable for an electrical nursing bed rental service.



レンタル事業に関するアンケート調査（医療機関・介護施設向け） | 結果（7/7）

質問項目③：レンタルベッドの月額料金の許容価格、購入とレンタルへの指向性（N=44）

- ベッドの月額レンタル価格が購入価格の1/24（レンタル料2年分）である場合、レンタルと購入のどちらを選択するかという問いに関しては、100%が購入を選択した。その理由として、購入する場合にはAICによる補助制度が存在するが、レンタルサービスには現状補助制度が存在しないからである。

図表23：レンタル価格が購入価格の1/24である場合、レンタル/購入どちらを選ぶか？

Q5. NOW THAT YOU ARE AWARE OF THIS BED RENTAL SERVICE, AND IF THE RENTAL CHARGES PER MONTH X 24 IS EQUIVALENT TO THE PURCHASE PRICE, WOULD YOU RENT OR PURCHASE?



Respondents prefer purchase

As organisations are able to apply for AIC Health Productivity Fund - Green Lane, they would prefer to purchase. There isn't any subsidy/financing schemes available for rental services.

出所：コンソーシアム作成

質問項目④：10月から始めるレンタルサービストライアルへの興味

- 14名が興味を持っていた。内訳は管理職43%、中管理職の43%、実務者(運営者)の7%であった。

レンタル事業に関するアンケート調査（医療機関・介護施設向け） | 考察

■ 考察

- レンタルサービスの認知度は63%が認知していると回答した。その中でも上級管理職は認知している割合が85%と高く、職位が高くなるにつれて認知度が上がることが分かった。また、「レンタルサービスを家族や友人に勧めるか？」という質問に関しては、100%の人が「勧める」と回答しており、医療機関・介護施設に従事する方に対してはレンタルサービスの有用性が浸透していると考えられる。
- 一方、ベッドの月額レンタル価格が購入価格の1/24（レンタル料2年分）である場合、レンタルと購入のどちらを選択するかという問いに関しては、購入する際にはAICが運営する補助制度があるため、100%が購入を選択する結果となった。
- レンタルサービスはリーズナブルであるという認識は浸透しているが、レンタルは購入する場合のように補助制度がないため、医療機関・介護施設の従事者によるレンタルサービスの採用を促進するためにも、現地政府への働きかけによる補助制度化は重要であると考えられる。

■ 次のアクション

- 医療機関・介護施設の従事者によるレンタルサービスの採用を促進するために、AICの持つ給付スキームにレンタルモデル採用の働きかけを行う。

VIII-2.

各種研修・セミナー
実施状況

介護ベッド組み立て研修（9月30日・木曜日）実施概要

- 目的：トライアルレンタルに利用する介護ベッド組み立ての方法の教育
- 研修対象：TSA Logistic、明成商会シンガポール、Ageing Asia
- 実施方法：WEB会議方式（現地会場：TSA Logistic、日本会場：フランスベッド埼玉サービスセンター）
- 実施期間：2021年9月30日（木）10時～18時
- 研修参加者：人数15名（内訳：明成商会シンガポール3名、TSA Logistic3名、明成商会（日本）1名、Ageing Asia3名、フランスベッド5名）
- 研修内容
 - レンタル実証調査で採用するベッドである標準型ベッド「エスポア」、高機能ベッド「寝返り支援ベッド」、高機能ベッド「マルチポジションベッド」の組み立て・分解方法をZoomを通じて指導
- 研修結果・考察（課題等）
 - 1台ずつ、1工程ずつ確認しながら研修を実施。iPadや携帯電話での写真を見ながらの研修となり、対面での指導よりも時間を要した。一人で一通りの組み立て及び分解ができるかどうかを確認する時間が十分に取れなかった。技術の習得度（サービスの高い質の保持）が今後の課題として挙げられる。



介護ベッドメンテナンス（洗浄・消毒等）研修準備

- 目的：レンタル事業の要である洗浄・消毒等の一連の流れをレンタル事業者理解してもらうための教育用ビデオを作成し、介護ベッドメンテナンス（洗浄・消毒等）の技術移転を図る。
- 研修対象：メンテナンスに従事する現地スタッフ
- 実施内容：フランスベッド社員（海外営業部員4名）がフランスベッド茨城メンテナンスセンターにて、商品返却から洗浄、消毒、メンテナンス、保管・管理に関する方法や使用する薬剤・道具などに関する研修を受け、そのメンテナンス研修の様子をビデオ撮影した。今度、編集したビデオを教育用動画として現地スタッフに共有する予定。技術移転を確実なものとするためオンライン研修も検討している。
- 録画実施：2021年10月19日（火）10：00～16：00に動画撮影を実施
- 参加者：茨城サービスセンター4名（センター長1名、消毒・メンテナンス・納配3名） 海外営業部 4名



WEBセミナー（10月7日）実施概要

10月7日（木）にWorld Ageing Festival 2021（アジア太平洋地域での高齢社会の未来を変革するイベント）の一環として、本補助事業レンタル展開を考えているレンタル商品の紹介をウェビナー形式で実施した。

- 目的：家庭で使用する日本の介護用品（ベッド）の紹介を行う
- セミナー対象：高齢者、要介護者、初心者介護従事者等
- 実施方法：WEB会議方式
- 実施期間：2021年10月7日（木）15時30分～16時30分（シンガポール時間）
- 講演者：フランスベッド 海外営業部 エリアマネージャー 北澤
- セミナー参加者数：87名
- セミナー内容：タイトル「ご自宅の家をケア施設に変えよう」

- フランスベッドが扱っている在宅介護用品の紹介のほか、レンタル事業でトライアルを実施する3タイプのベッド、車いすを紹介した。また、フランスベッドが展開をするレンタル事業についても紹介。

■ セミナーで受けた声：

- 紹介したベッドや車いす以外で、小回りの利く車いすがないか、小さな体の方でもフィットする車いすはないかなどの問い合わせがあり、セミナー終了後（10/12）にご要望のあった商品を紹介した。
- 今後アンケートを集計し、更なる対応を図る予定。



WEBセミナー（10月12日）実施概要

10月12日（火）にWorld Ageing Festival 2021（アジア太平洋地域での高齢社会の未来を変革するイベント）の一環として、本補助事業レンタル展開の紹介をウェビナー形式で実施した。

- 目的：日本の福祉用具のレンタル事業の周知
- セミナー対象：業界のリーダー、介護事業者の上層部等
- 実施方法：WEB会議方式
- 実施期間：2021年10月12日（火）15時～16時（シンガポール時間）
- 講演者：フランスベッド 海外営業部 部長 濱田
- セミナー参加者数 65名
- セミナー内容：日本の福祉用具レンタルサービスの紹介とフランスベッドがこのサービスを始めたきっかけや、同様のレンタルが香港でも採用され、動き始めたことを伝えた。またアンケート調査の協力及びレンタルサービス試行の宣伝を実施。
- セミナーで受けた声
 - 反響としては、「寝姿勢から立ち上がりまでをサポートするベッドはどのような場面で使われるか」、「自家用車から車いすに移動する際に最適な車いすはどのようなものがあるか」といった商品に関する質問が出たほか、「レンタルサービス全体を運営するにあたり、日本のような介護保険制度のような補助なしで自己負担だけですべて運営できるのか」といった制度に関する質問が出た。
 - フランスベッドからは、日本のレンタル制度は地方自治体の協力を得て、それが国全体の制度、介護保険につながったことを伝え、シンガポールにおいても国や地方自治体とのコラボレーションも必要である旨を伝えた。



WEBプレゼン（11月19日）実施概要

11月19日（火）に9th Asia Pacific Eldercare Innovation Awards(第9回アジア太平洋高齢者ケア革新アワード)の「INNOVATION OF THE YEAR-PRODUCT」のFinalist6名に残り、レンタル商材であるマルチポジションベッドのプレゼンをWEBで実施。結果、最優秀賞を受賞した。

■ 目的：レンタル商材のマルチポジションベッドの認知度向上

■ 実施方法：WEB会議方式

■ 実施期間：2021年11月19日（金）8時～9時（シンガポール時間）

■ 説明者：フランスベッド 海外営業部 部長 濱田

■ 審査員： 3名



■ プレゼン内容：マルチポジションベッドの開発経緯及び特徴などを説明。利用者の自立支援と介護者の介護負担の軽減双方ができる介護ベッドとして紹介。また、日本では介護保険制度にてレンタル採用され、在宅にて広く利用されていることも紹介した。

■ 審査員からの質問：このベッドの特徴として一つ上げるのであれば、何かと聞かれ、「利用者が立位を取れるので、介護者が腰を深くかがめずに、利用者を車いす等に移乗することができ、介護者の腰を痛めにくい」と伝えた。また、一人の審査員からは、リモコンを押し続けるだけで、寝姿勢から、立位まで、マットレスがベッドから利用者の体から離れずに沿う動きが画期的である、とのコメントもいただいた。

WEBセミナー（12月3日）実施概要

12月3日（金）にWorld Ageing Festival 2021（アジア太平洋地域での高齢社会の未来を変革するイベント）の一環として、本補助事業レンタル展開の紹介を「Launch of latest service in Singapore by Francebed /Meisei」とのタイトルでウェビナー形式で実施した。

- 目的：日本の福祉用具のレンタル事業の周知
- セミナー対象：業界のリーダー、介護事業者上層部、医療機関従事者、一般等
- 実施方法：WEB会議方式
- 実施期間：2021年12月3日（金）8時30分～9時30分（シンガポール時間）
- 講演者：フランスベッド 海外営業部 部長 濱田

明成商会シンガポール 片岡支店長

- セミナー参加者数 50名
- セミナー内容：日本の福祉用具レンタルサービスの紹介とフランスベッドがこのサービスを始めたきっかけや、アンケート調査の協力及びレンタルサービス試行の宣伝を実施していることを紹介。また、本補助事業のレンタルサービス試行者第1号の方のレンタルサービスを受けての感想なども紹介した。
- セミナーで受けた声
 - シンガポールでの高齢化においても、サービスの一つとして福祉用具の「レンタルサービスは有効なサービスではないか、との声をいただいた。



Copyright © 2021 France bed All Rights Reserved.

1

VIII-3.

本事業における レンタル商材

本補助事業におけるレンタル商材（ベッド）

- 本補助事業では、以下の3種類のベッドをレンタル商材として実証調査を行う予定である。

POWERED AUTO TURNING BED

HIGH SAFE WORKING LOAD
135kg

Automatically shift the direction of sleeping position without interrupting sleep. Reduces the burden of caregivers.



Bed Dimensions
211cm(L) x 97.2cm(W) x 66.5cm(H)



Introducing Characteristic Bottom
it realizes movement of left/right turning & head/foot elevation



Automatic Driving Mode
auto shifting of sleeping position

Handset Holder Bracket
for ease of handling

BED FUNCTIONS

BED HEIGHT RANGE	AUTO TURN ANGLE LEFT / RIGHT	BACKREST INCLINE / DECLINE	KNEE BEND INCLINE / DECLINE
35 - 69cm	5° - 10°	72°	24°

MULTI-POSITION BED

HIGH SAFE WORKING LOAD
200kg

Support 4 positions, from Sleeping position to Standing position.



Bed Dimensions
206cm(L) x 120cm(W) x 86cm(H)

FranceBed JAPAN



Sleeping Position
for sleeping tight on flat bed

Reclining Position
for relaxing on the bed



Sitting Position
for sitting with feet on the floor

Standing Position
for supporting stand up & transfer

SUPPORT 4 POSITIONS

BED FUNCTIONS

BED HEIGHT RANGE	BACKREST INCLINE / DECLINE	KNEE BEND INCLINE / DECLINE
86 - 126cm	75°	20°

ESPOIR EASY LOADING BED

HIGH SAFE WORKING LOAD
170kg

ESPOIR can be divided in 8 parts so that the bed can be carried through even narrow space by one person easily.

Material
steel, polyester resin and polypropylene resin

Non Side Frame
enables to sit at the bed edge stably



Bed Dimensions
211cm(L) x 102.7cm(W) x 72cm(H)



Bed can be divided in 8 parts for ease of transport and re-location

Overall bed weighs 93kg (excluding mattress)

*comes with caster wheels

BED FUNCTIONS

BED HEIGHT RANGE	BACKREST INCLINE / DECLINE	KNEE BEND INCLINE / DECLINE
72 - 106cm	74°	22°

本補助事業におけるレンタル商材（その他の商材）

- 本補助事業では、以下の商材についてもオプションとしてレンタルの実証調査を行う予定である。

OPTIONAL RENTAL DEVICES



SIDE RAILS



WHEEL CHAIR



POWERED HOIST LIFT ASSIST DEVICE



ARMREST SUPPORT



ROBOTIC ASSIST WALKER

レンタル事業紹介パンフレット（顧客向け）

- 目的：レンタル事業のトライアルに参加いただくためにトライアルを知ってもらうために使用
- 配布対象：利用者、医療機関、介護施設など
- 説明：試行レンタルについて商品紹介、価格等について説明を行ったパンフレット

HIGH QUALITY JAPANESE PRODUCTS & SERVICES AT A VERY AFFORDABLE PRICE. PICK YOURS AT ONLY \$5/Day*

CHARGES (Monthly Rental)

ESPOIR (TRG29-3M)	
Monthly Rental	\$S150.00
2 Way Transport Charges	\$S250.00
Refundable Deposit	\$S250.00
Standard Mattress (IS-80)	inclusive
Siderail (SR-1000) GR	inclusive

POWERED AUTO TURNING BED (FB-640)

Monthly Rental	\$S250.00
2 Way Transport Charges	\$S250.00
Refundable Deposit	\$S350.00
Pressure Relief Mattress (UF-71)	\$S50.00
Siderail (SR-1000) GR	\$S10.00

MULTI-POSITION BED (MPB)

Monthly Rental	\$S280.00
2 Way Transport Charges	\$S250.00
Refundable Deposit	\$S350.00
Mattress (MPM-10F)	\$S50.00
Siderail (SR-300) J	\$S10.00

OPTIONAL ADD-ONS (Monthly Rental)

ESPOIR & FB-640 Collapsible Siderail (SR-722) J	\$S50.00
ESPOIR Grip Siderail (GR-510 BR N)	\$S30.00
ESPOIR Standard Mattress (IS-80)	\$S30.00
FB-640 Pressure Relief Mattress (MPM-10F)	\$S50.00
Multi-Position Bed Mattress (MPM-10F)	\$S50.00
Multi-Position Bed Grip Siderail (GR-700)	\$S50.00

OPTIONAL RENTAL DEVICES (Monthly Rental)

Wheelchair M Light T1 Violot	\$S20.00
Automatic Brake Safety Wheelchair (RN-2A)	\$S80.00
Floor Bed FLB Series (FLB-04)	\$S150.00
Powered Hoist Lift Assist Device (HUB L1-01)	\$S120.00

*Terms & Conditions apply

OPTIONAL RENTAL DEVICES



POWERED HOIST LIFT ASSIST DEVICE

Terms & Conditions

- 2-way Delivery & Collection will be every Tuesdays only between 11am to 5pm, additional charges apply for delivery requests during Weekends & Public Holidays.
- Additional \$S50 for Delivery & Collection (1-way) during Weekends & Public Holidays.
- Additional \$S100 for Deliveries & Collection (2-way) during Weekends & Public Holidays.
- Rental devices include on-site setup / dismantling and brief product orientation.
- Advance booking of 1 week is required.
- Upfront payment is required upon booking via online only.

PRODUCT RENTAL SERVICE IN SINGAPORE

Our Product Rental Service is one of the FY2021 subsidy projects adopted by Ministry of Economy, Trade and Industry of Japan (METI). METI and Medical Excellence Japan have been supporting the FY2021 projects.



Bringing you Japanese Rental Care Services to your homes. Innovative, Excellent Quality and Well Thought Devices for your loved ones.

Call us today for more details
For Enquiries and bookings, please contact Jeffrey Chan @
E: marketpiece@ageingsg.com | M: +65 9177 1554

Sales Enquiries @
E: sales@meiselp.com.sg | WhatsApp: +65 9383 3716 / +65 8139 1216

POWERED AUTO TURNING BED

Automatically shift the direction of sleeping position without interrupting sleep. Reduces the burden of caregivers.



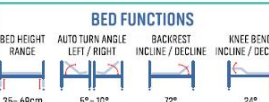
Bed Dimensions
211cm(L) x 97.2cm(W) x 66.5cm(H)



Introducing Characteristic Bottom
It realizes movement of left/right turning & head/foot elevation



Automatic Driving Mode
auto shifting of sleeping position



MULTI-POSITION BED

Support 4 positions, from sleeping position to Standing position.



Bed Dimensions
206cm(L) x 120cm(W) x 86cm(H)



Support 4 positions



ESPOIR EASY LOADING BED

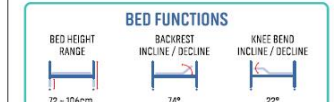
ESPOIR can be divided in 8 parts so that the bed can be carried through even narrow space by one person easily.



Bed Dimensions
211cm(L) x 102.7cm(W) x 72cm(H)



Bed can be divided in 8 parts for ease of transport and re-location



二次利用未承諾リスト

- 報告書名：事業名：シンガポールにおける日本式福祉用具レンタルモデル推進事業報告書
代表団体名：フランスベッド株式会社

[illegible]